Letter Bee Reverse
設定資料集

LAG SEEING

ラグ・シーイング

BEEの制服はサイズがやや大きめ。
感受性が強く泣くシーンが多いため、泣き顔の設定が多数。

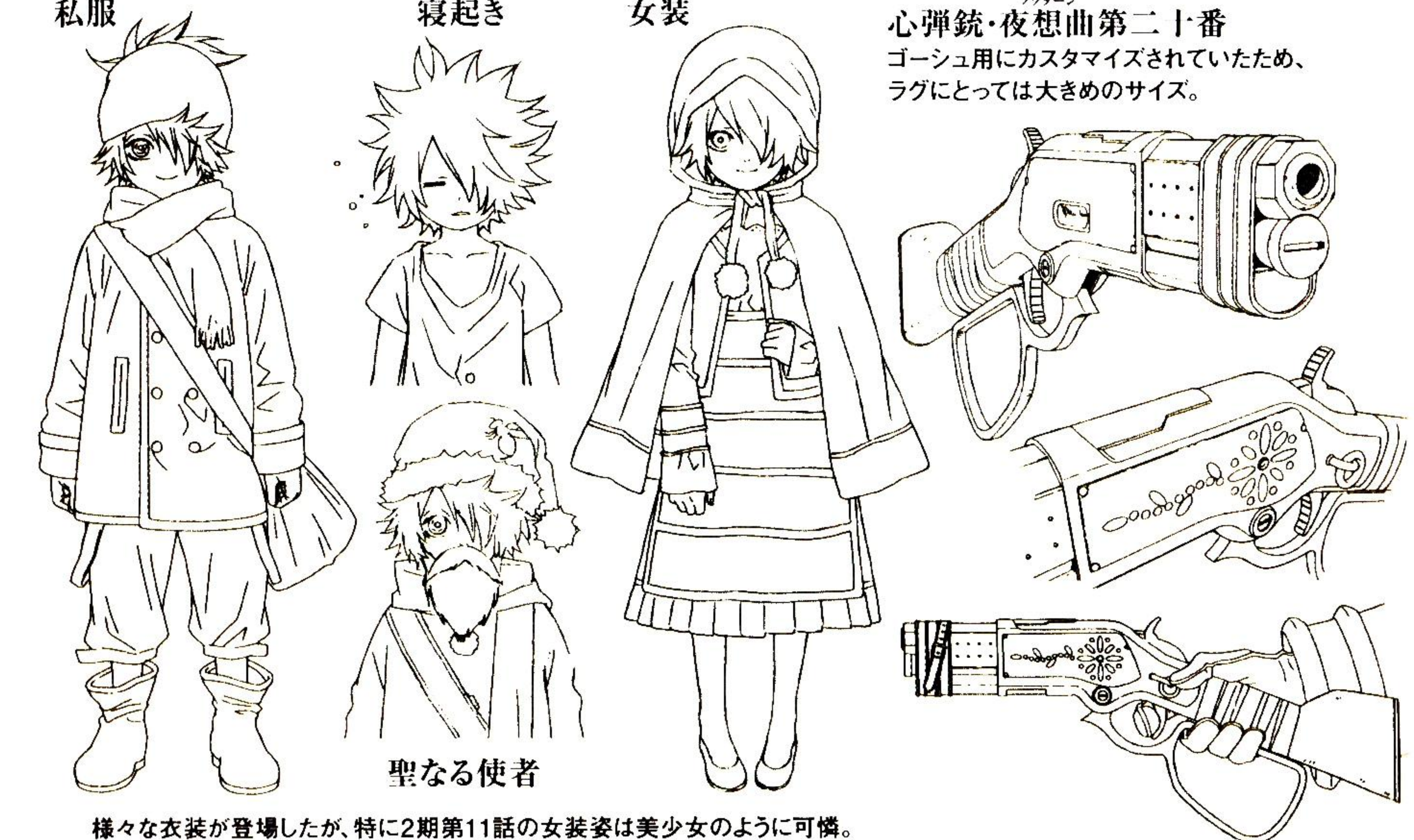
幼少期

私服

寝起き

女装

聖なる使者

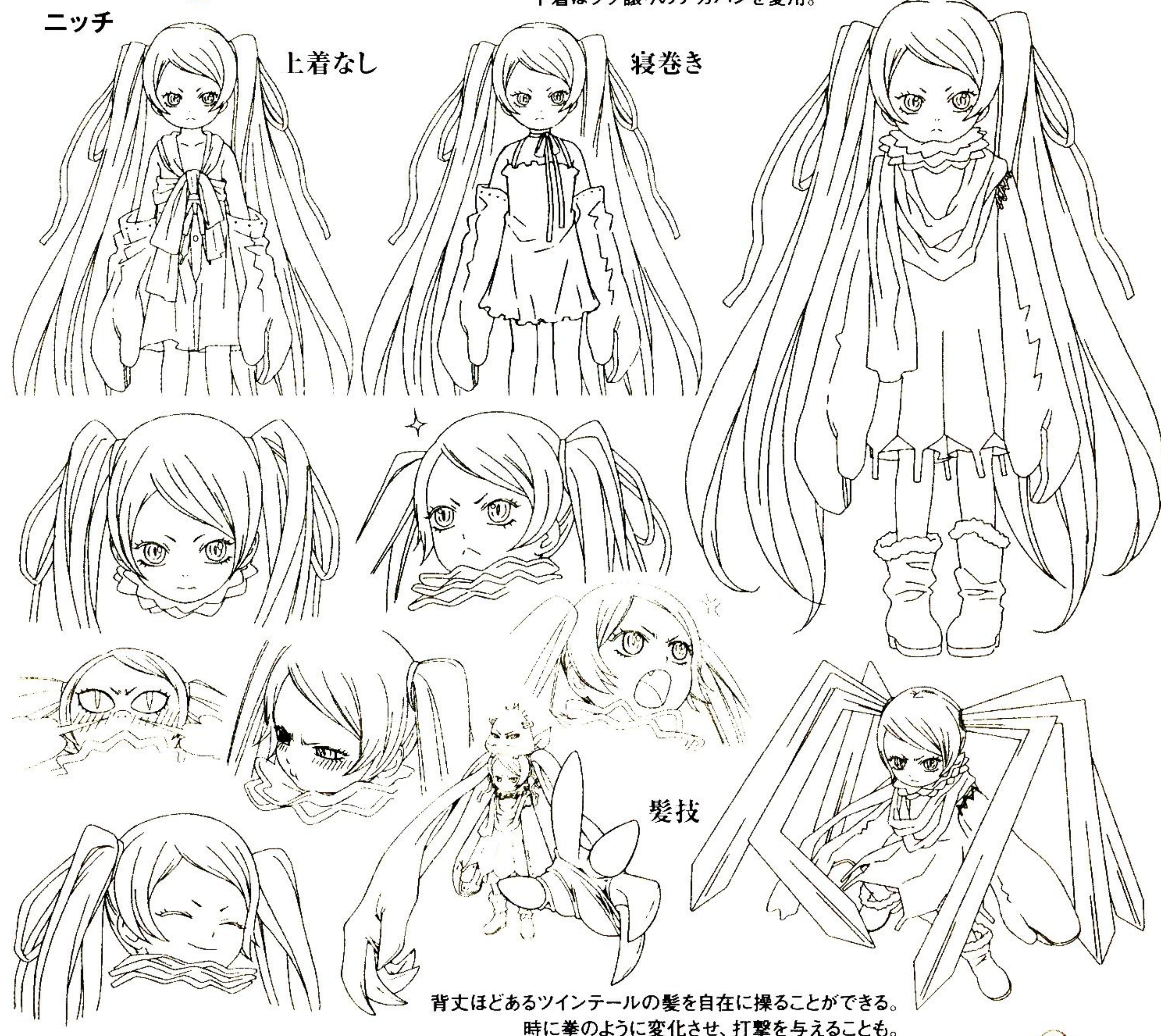
心弾銃・夜想曲第二十番（ノクターン）
ゴーシュ用にカスタマイズされていたため、
ラグにとっては大きめのサイズ。

様々な衣装が登場したが、特に2期第11話の女装姿は美少女のように可憐。

NICHE

ニッチ

実年齢は推定200歳だが、外見は幼女のよう。
摩訶の血を引く証である両腕は特注の服で普段は覆われている。
下着はラグ譲りのデカパンを愛用。

上着なし

寝巻き

髪技

背丈ほどあるツインテールの髪を自在に操ることができる。
時に拳のように変化させ、打撃を与えることも。

STEAK

ステーキ

キュートなフォルムとダンディなヒゲ、ハート型の尻尾が特徴。
口は体の半分ほどもある。

GOOS SUEDE NOIR

ゴーシュ・スエード/ノワール

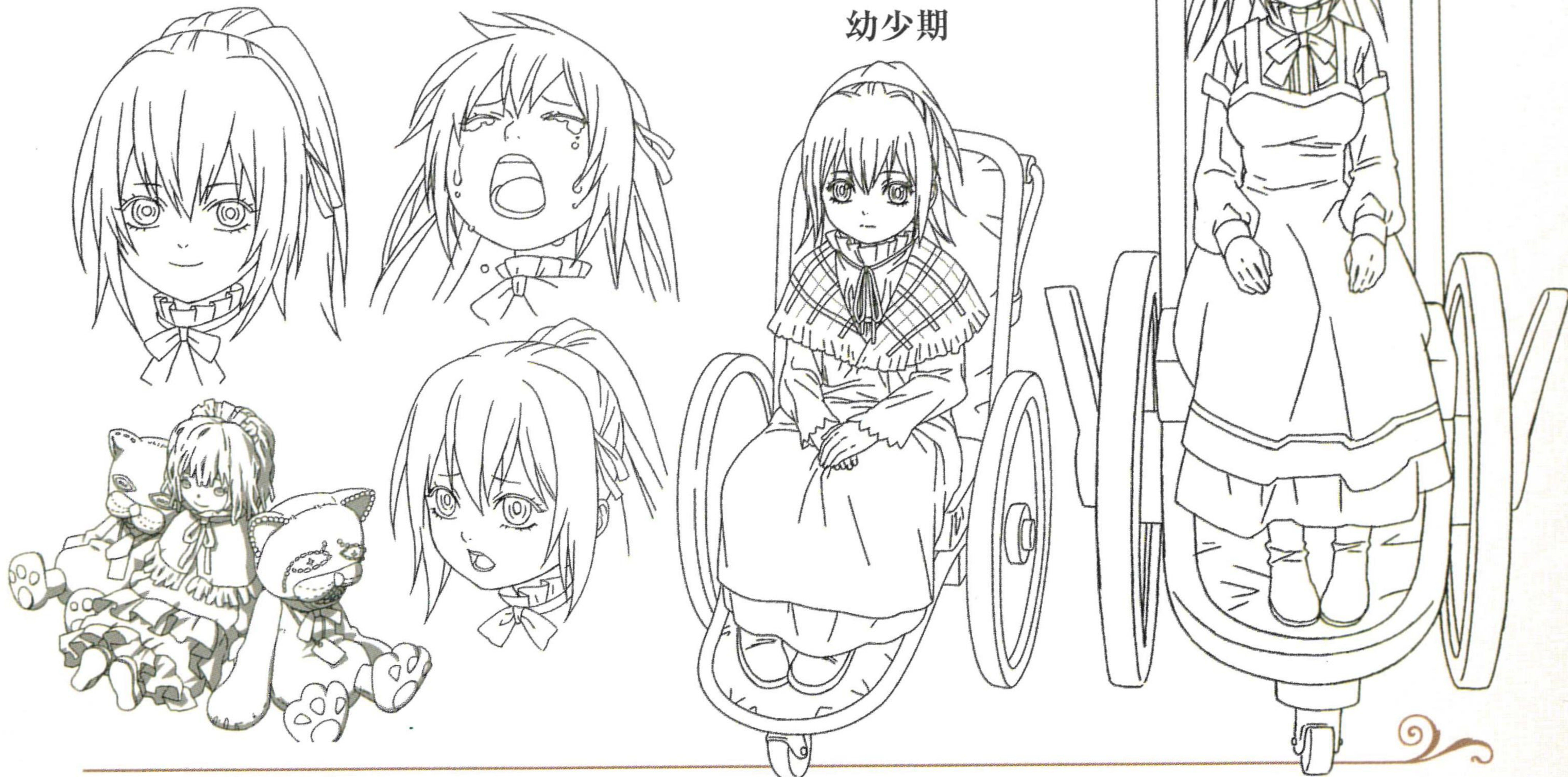
ゴーシュとノワールでは別人のように表情が異なる。
ノワールは瞳孔が縦に広がり、右の頬には傷がある。

幼少期
1期第10話で登場。11歳だった当時から
感情をあまり表に出さなかったようだ。

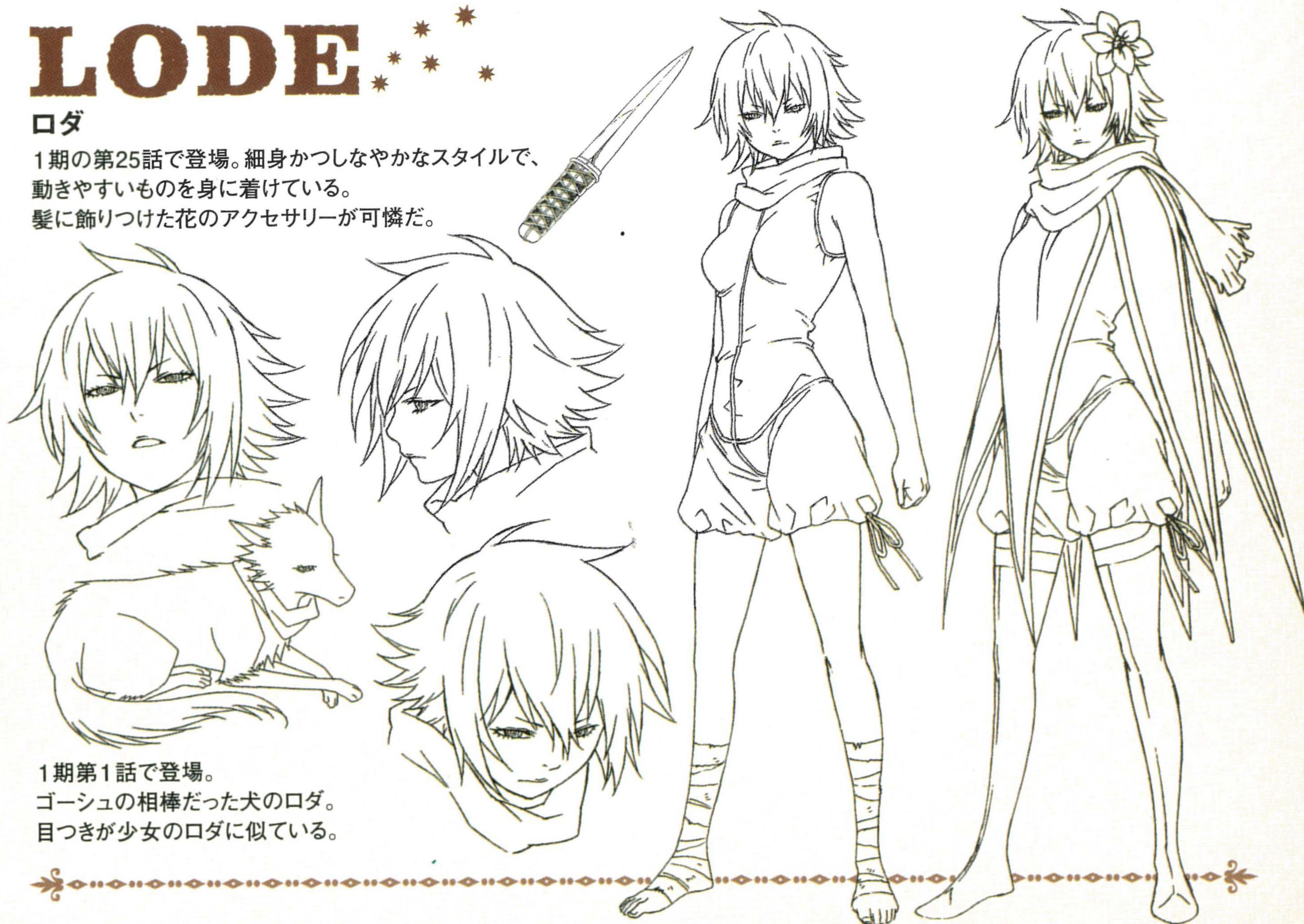
心弾銃・ジムノペディ
1期第25話で登場。大口径連発式の銃。

SILVET SUEDE

シルベット・スエード

人形のようにかわいらしいファッション。三輪の車椅子は現代のレース用に近い形で、「車椅子の女豹」と自称するほどのスピードを出すことができる。

LODE

ロダ

1期の第25話で登場。細身かつしなやかなスタイルで、動きやすいものを身に着けている。髪に飾りつけた花のアクセサリーが可憐だ。

1期第1話で登場。ゴーシュの相棒だった犬のロダ。目つきが少女のロダに似ている。

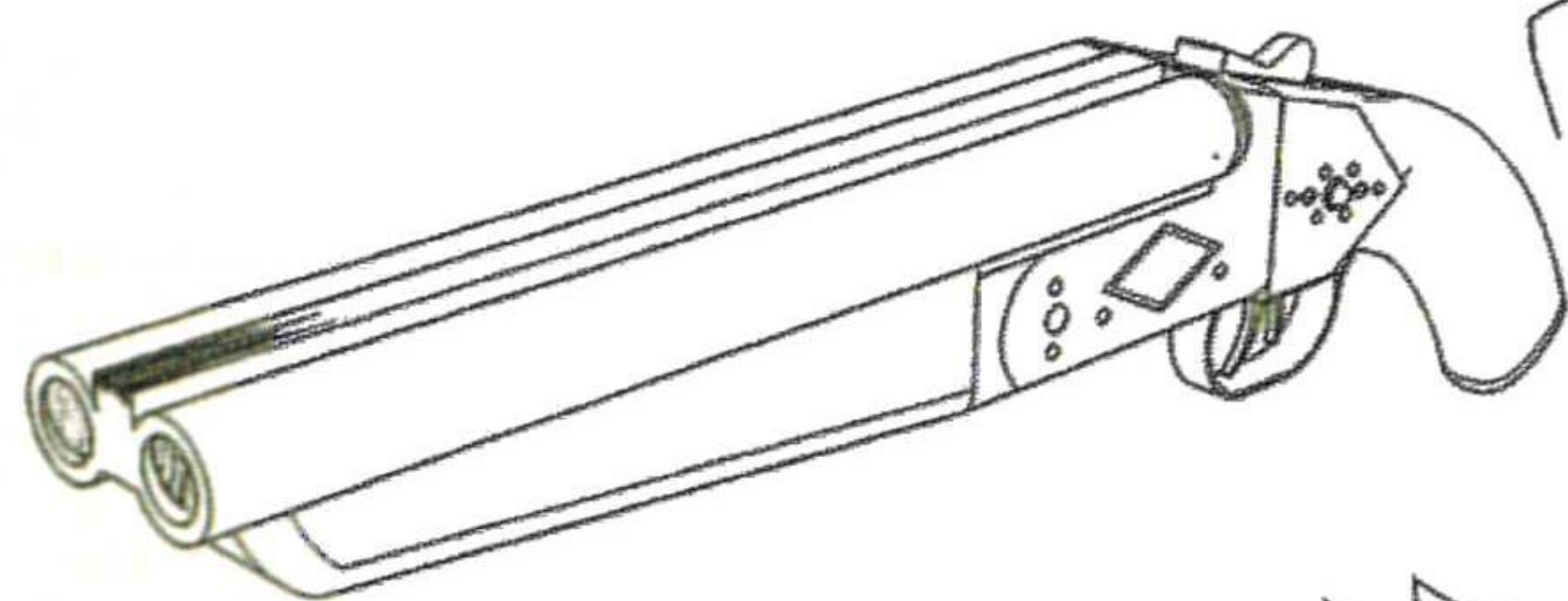
ZAZIE

ザジ

少年らしい活発さが表情によく現れている。
猫が大好きで、
自身も猫を思わせる目つきをしている。

聖なる使者

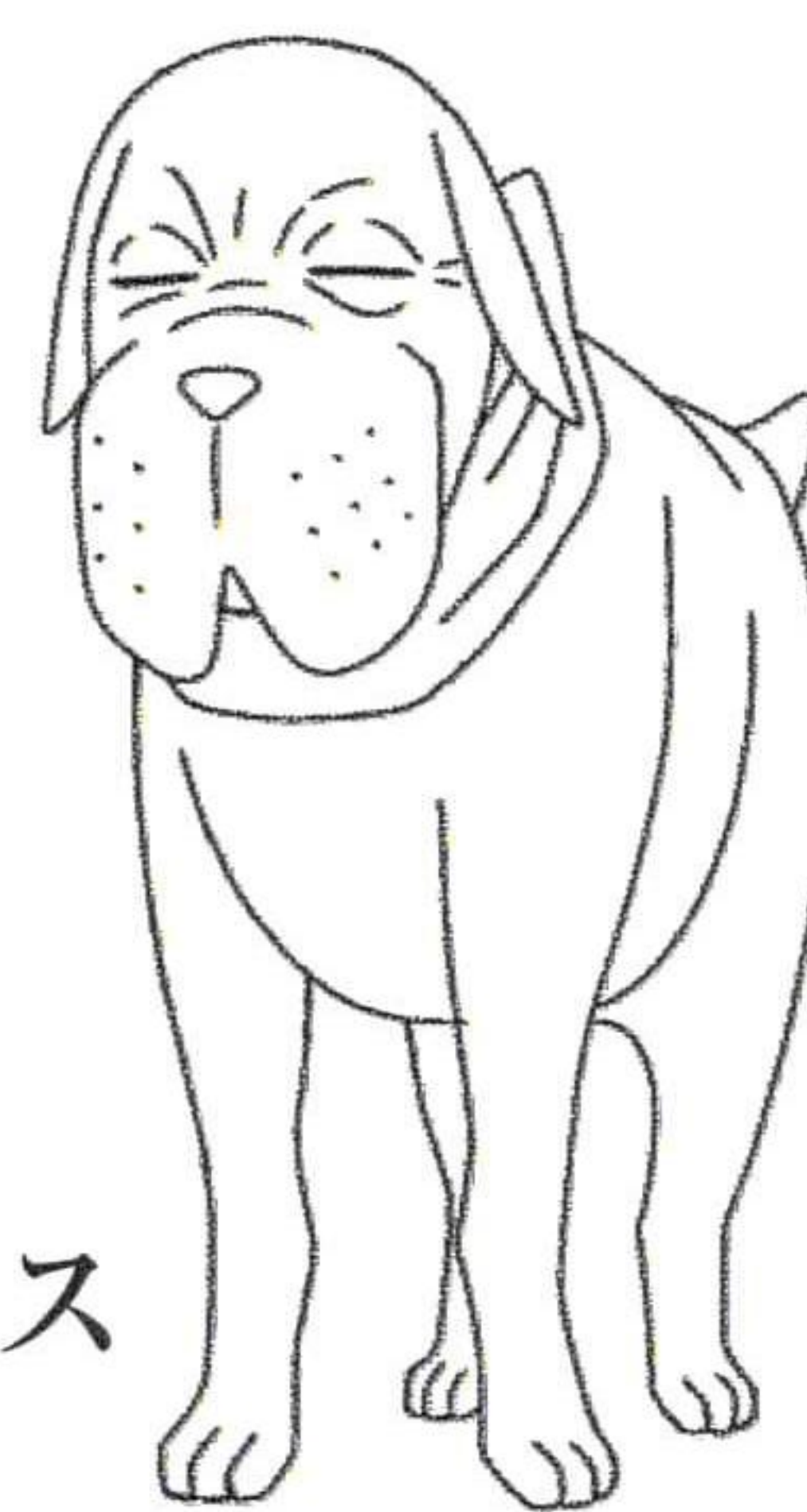
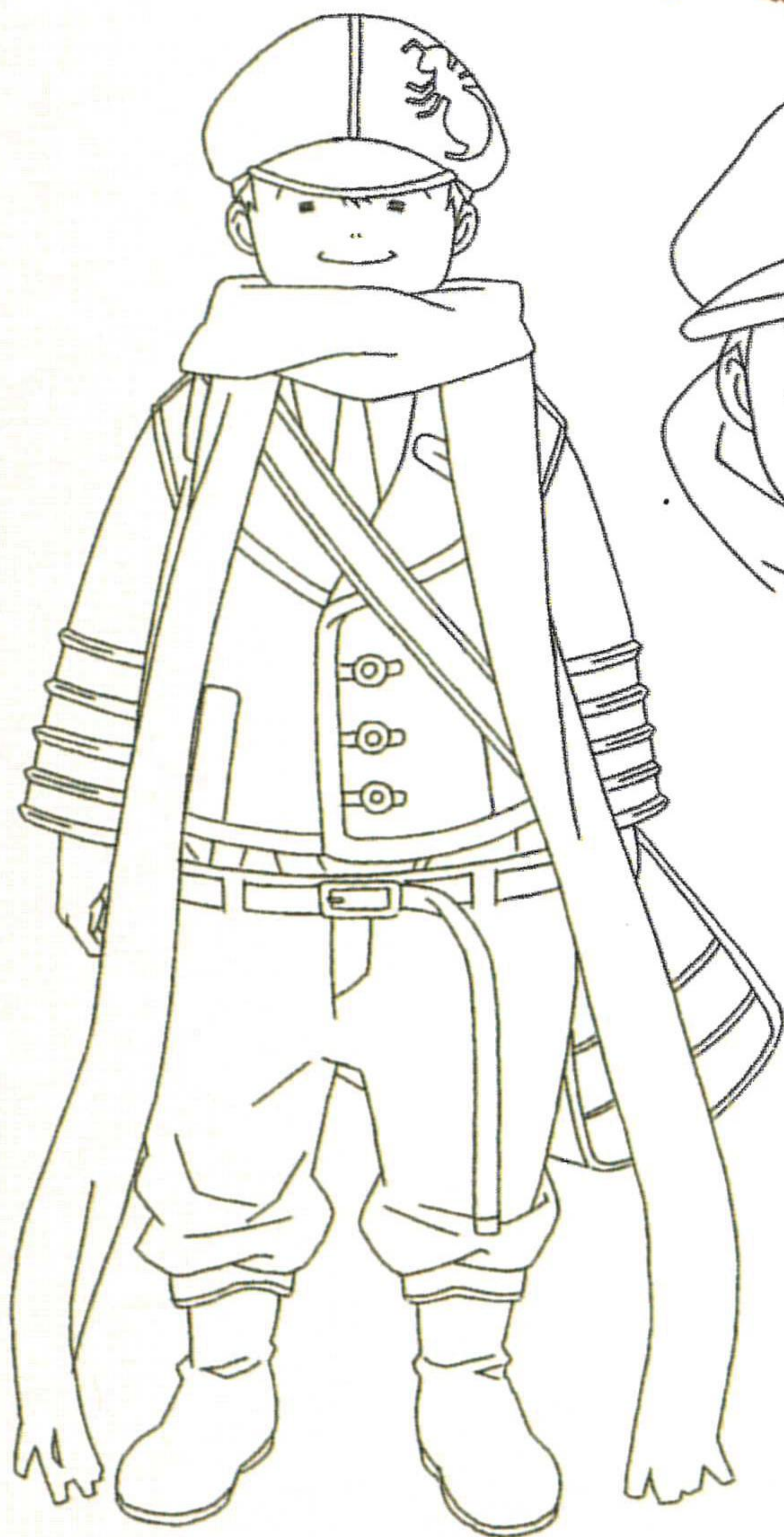
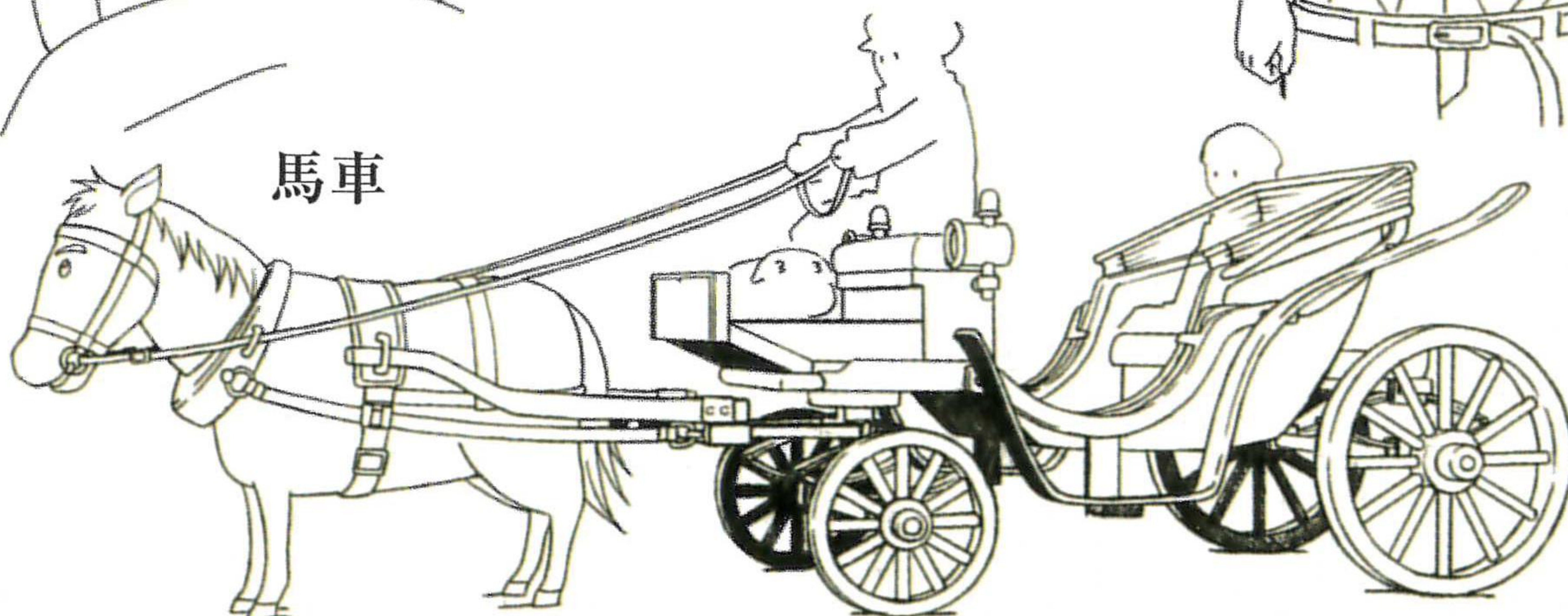
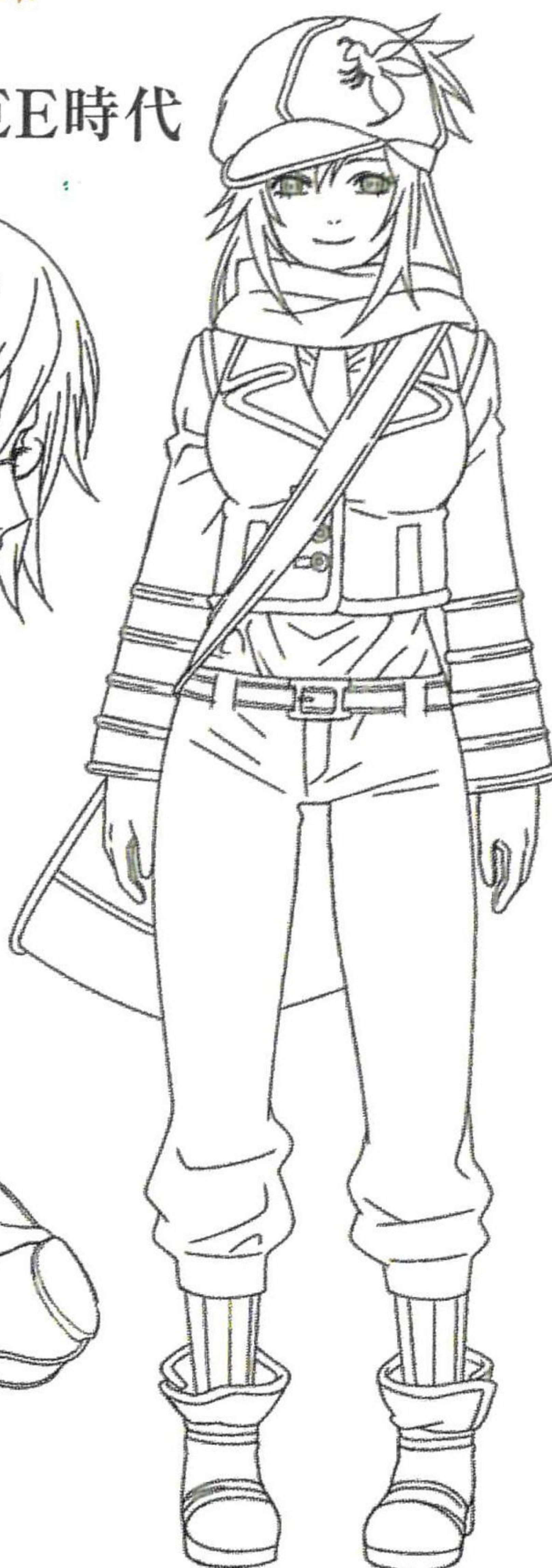
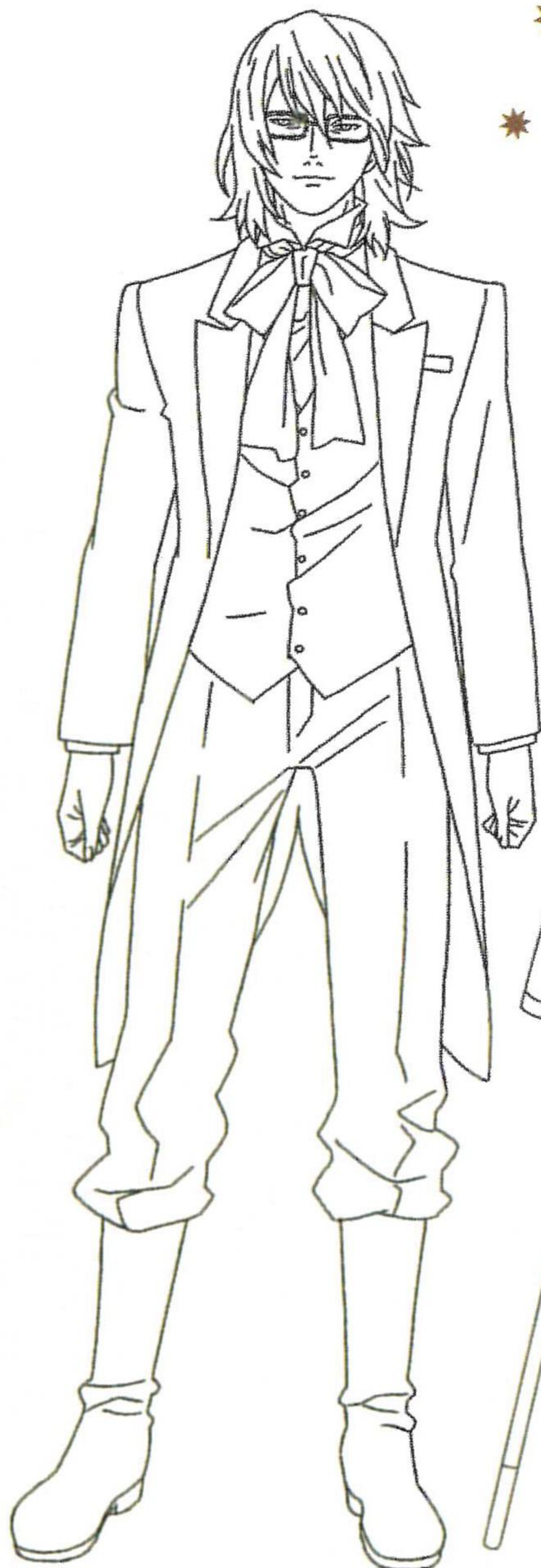
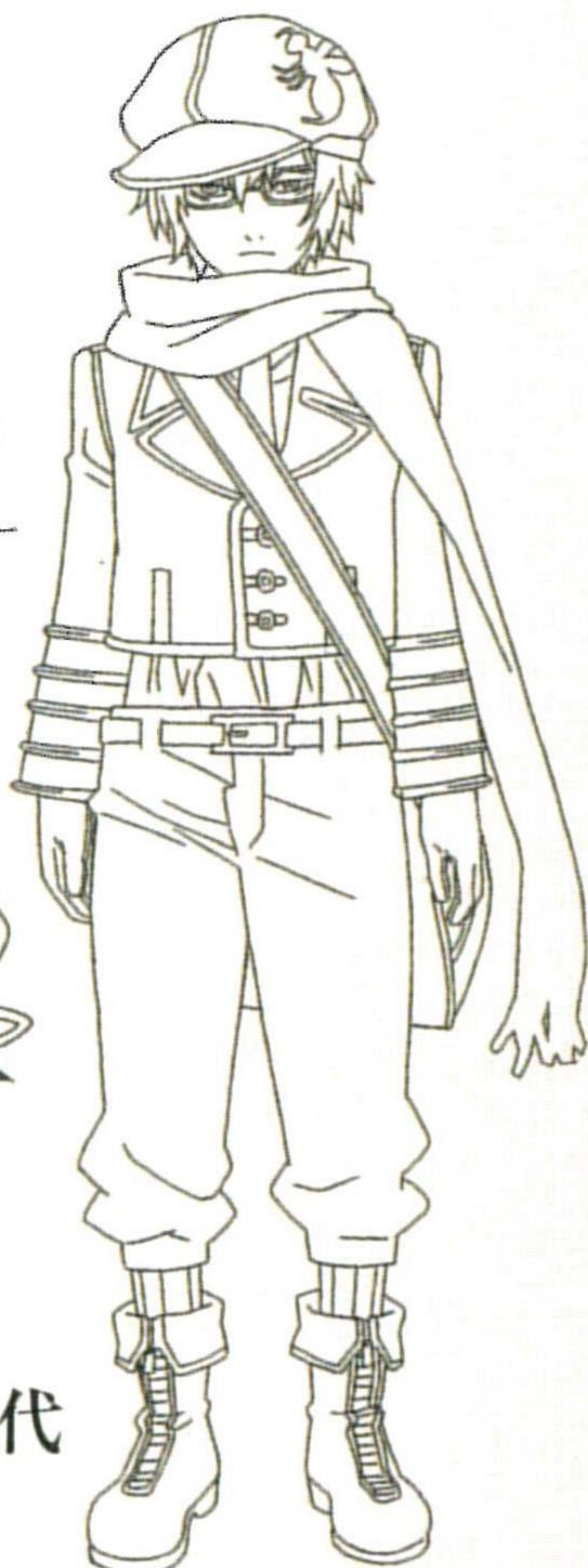
心弾銃・テンペスト

ダブル・トリガーの
散弾銃タイプで、連射が可能。

相棒(ディンゴ)・ヴァシュカ

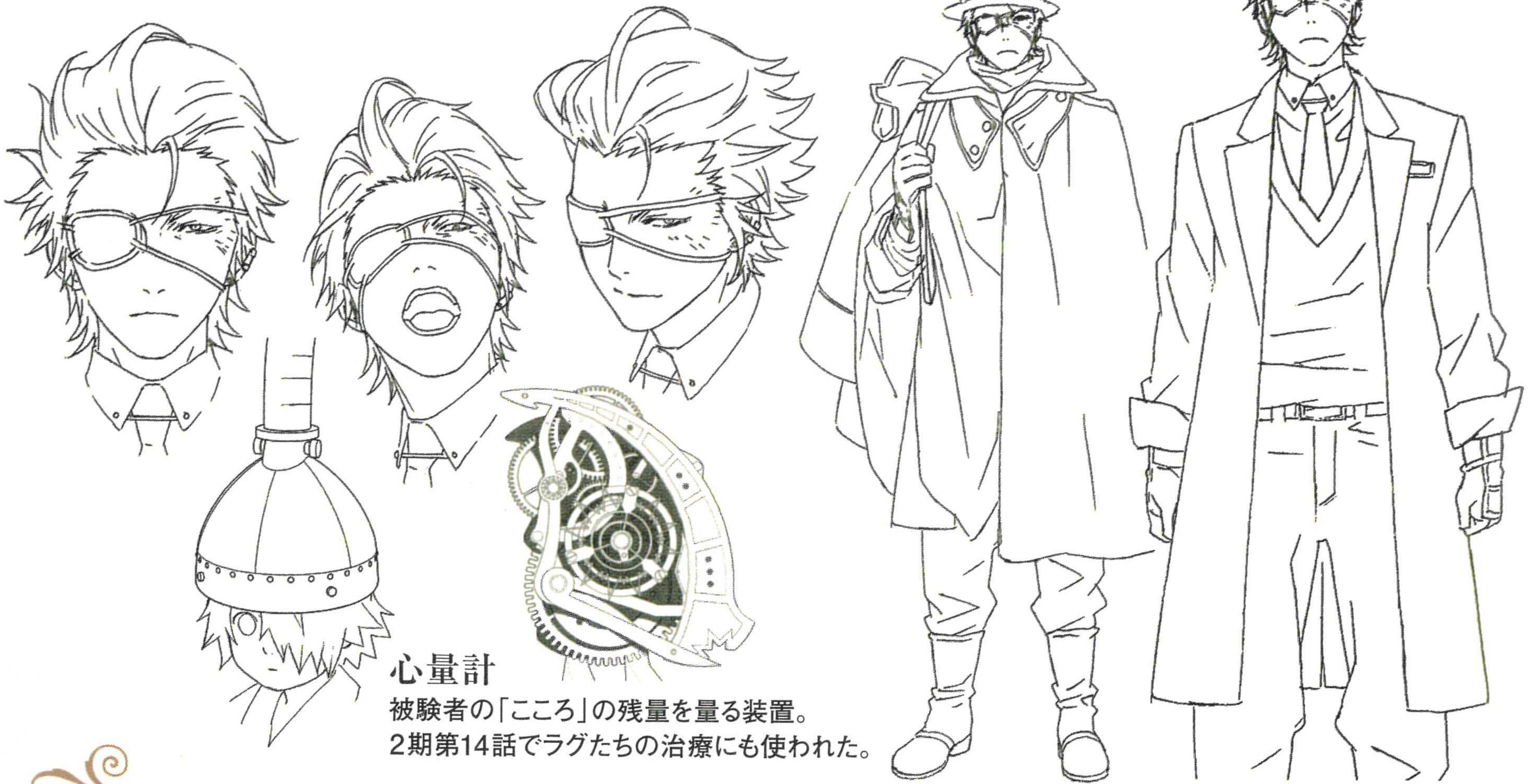
CONNOR CULH

コナー・クルフ

顔つきは周りの人を安心させるほど朗らか。
大食いのためかふくよかな体型をしている。

相棒(ディンゴ)・ガス

馬車

ARIA RINK
アリア・リンク
女性らしい身体のラインが印象的な制服姿。
ハチノス副館長として内勤になってからは、
スカートやヒールのある靴を着用。
BEE時代は眼鏡もかけていなかった。
BEE時代
相棒・ボルト
心弦楽器・ヴァイオリン
LARGO LLOYD
ラルゴ・ロイド
くわえたばこがトレードマークで、ひょうひょうとした印象を与える顔つき。
眼鏡は10年前のBEE時代からかけており、放浪が多いためか外套にもこだわりが。
私服
BEE時代

THUNDERLAND Jr.

サンダーランドJr.

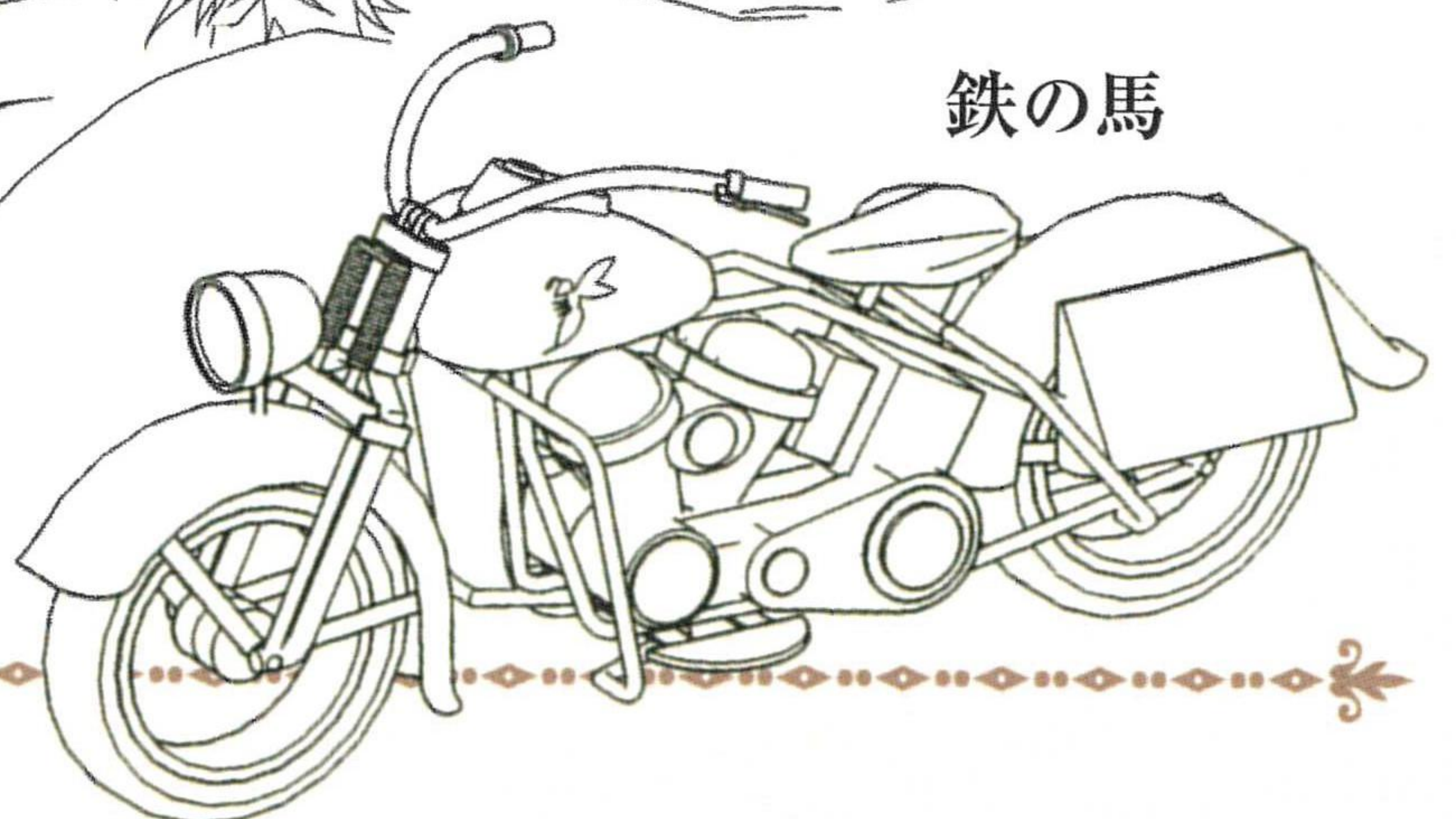
科学者らしくハチノス内では白衣と手袋を身に着けている。
瞬きの日に失明した右目を眼帯で覆い、左耳には3つのピアスをつけている。

心量計
被験者の「こころ」の残量を量る装置。
2期第14話でラグたちの治療にも使われた。

JIGGY PEPPER

ジギー・ペッパー

右頬には大きな十字傷が。目つきはまるで鷹のように鋭い。
鉄の馬で走行するときはゴーグルを装着する。

相棒(ディンゴ)・ハリー

鉄の馬

CHALYBS GARRARD

カリブス・ガラード

冷徹な言動をとり、なかなか本心を表さない性格。
視線もまた分厚い眼鏡に隠し見せないことが多い。

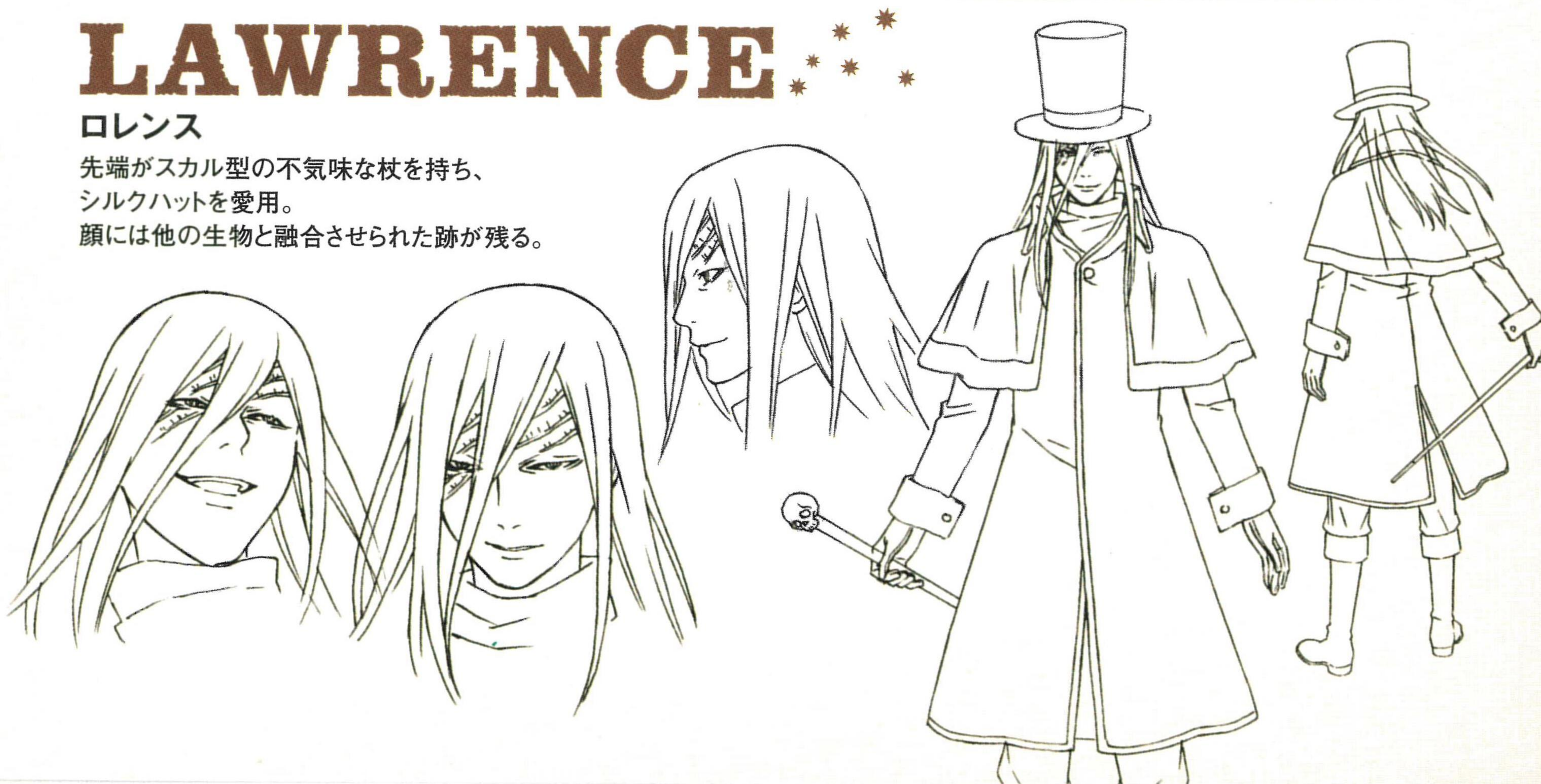
HAZEL VALENTINE

ヘイズル・バレンタイン

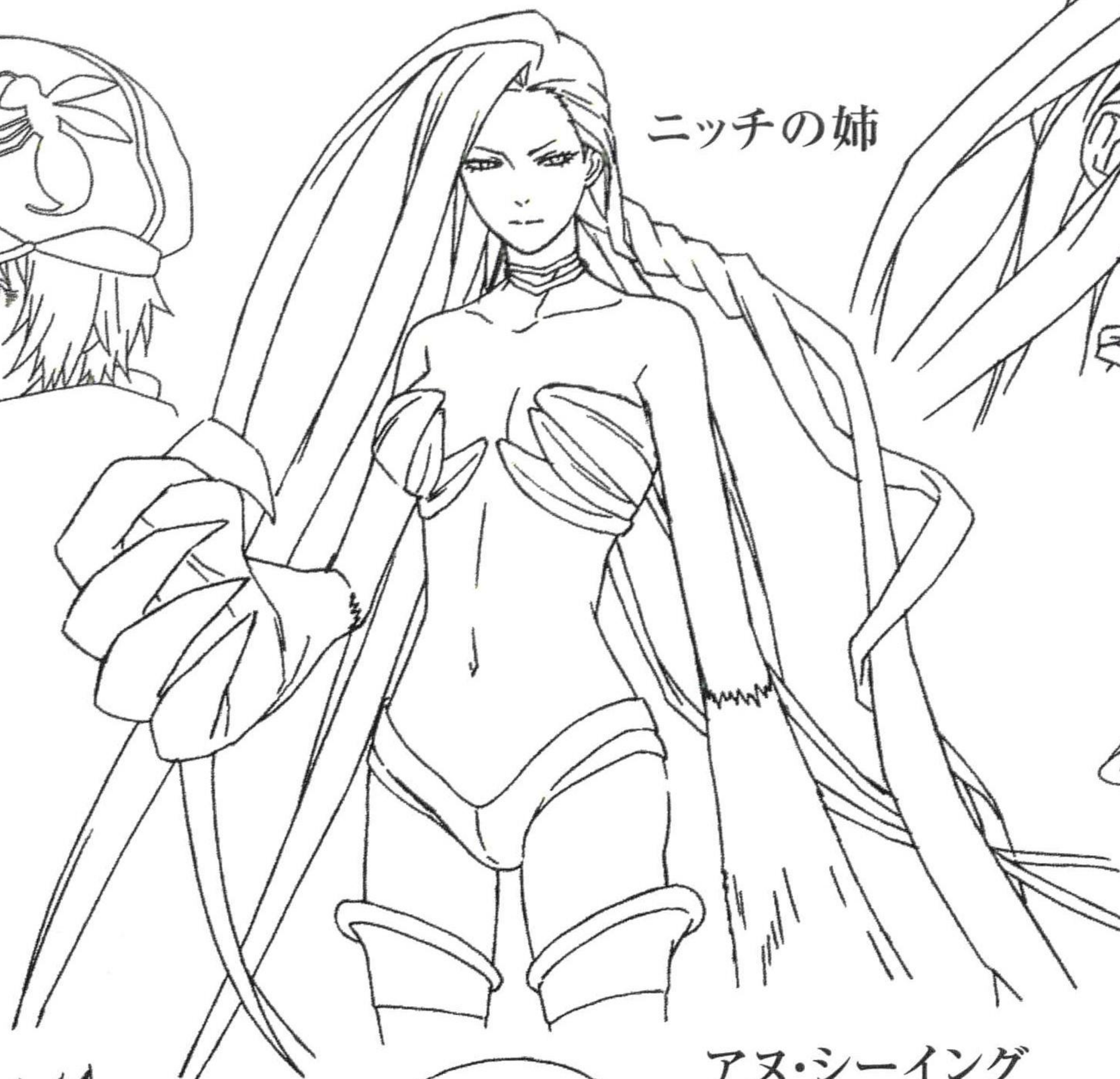
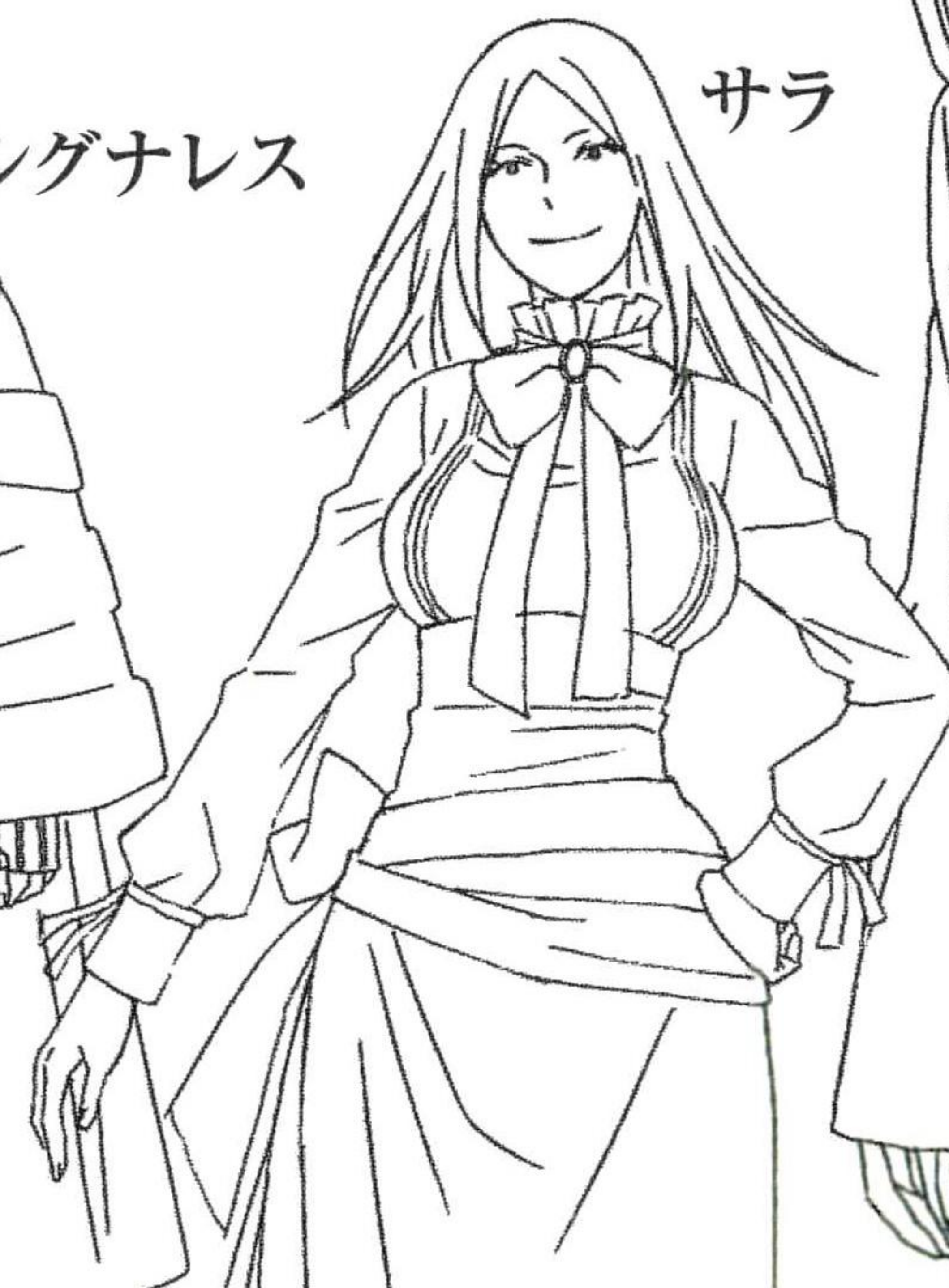
筋骨隆々で特に胸板は厚く、
どんな攻撃でも受け止めてしまいそうな迫力だ。
快活な性格で、豪快に笑う姿がよく似合う。

LAWRENCE

ロレンス

先端がスカル型の不気味な杖を持ち、
シルクハットを愛用。
顔には他の生物と融合させられた跡が残る。

SUB CHARACTERS

個性豊かなサブキャラクターたち。いずれも各エピソードで重要な役割を果たした。

GAICHU［鎧虫］

どれも非常に硬質な鎧で覆われている。
とりわけカベルネの最終形態は巨大で、その姿は禍々しい。

カベルネ

まるでトンボのように進化する。最終形態では、
背中にある無数の触手が羽に変形した。

［幼虫］

［成虫］

［最終形態］

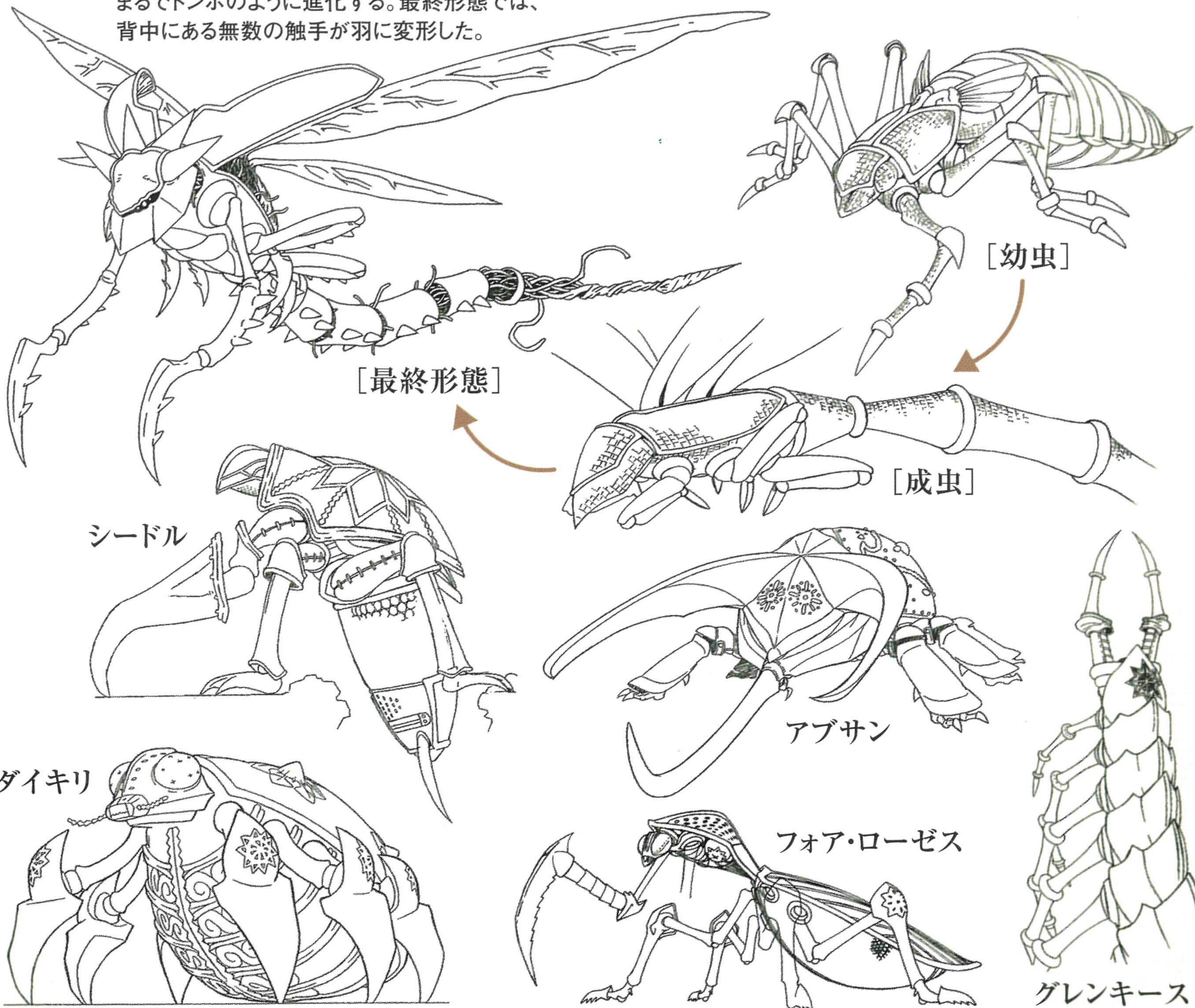
シードル

アブサン

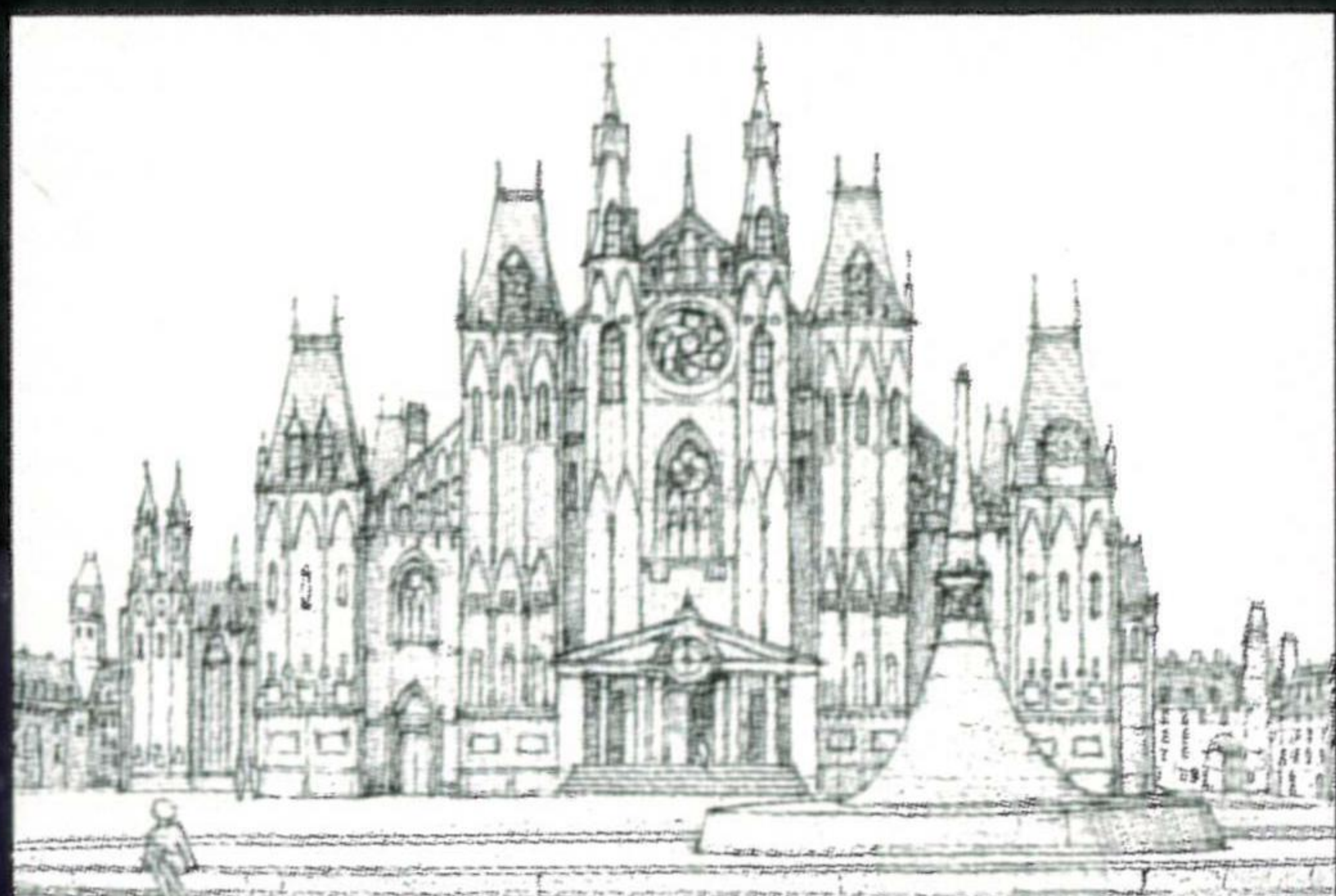
ダイキリ

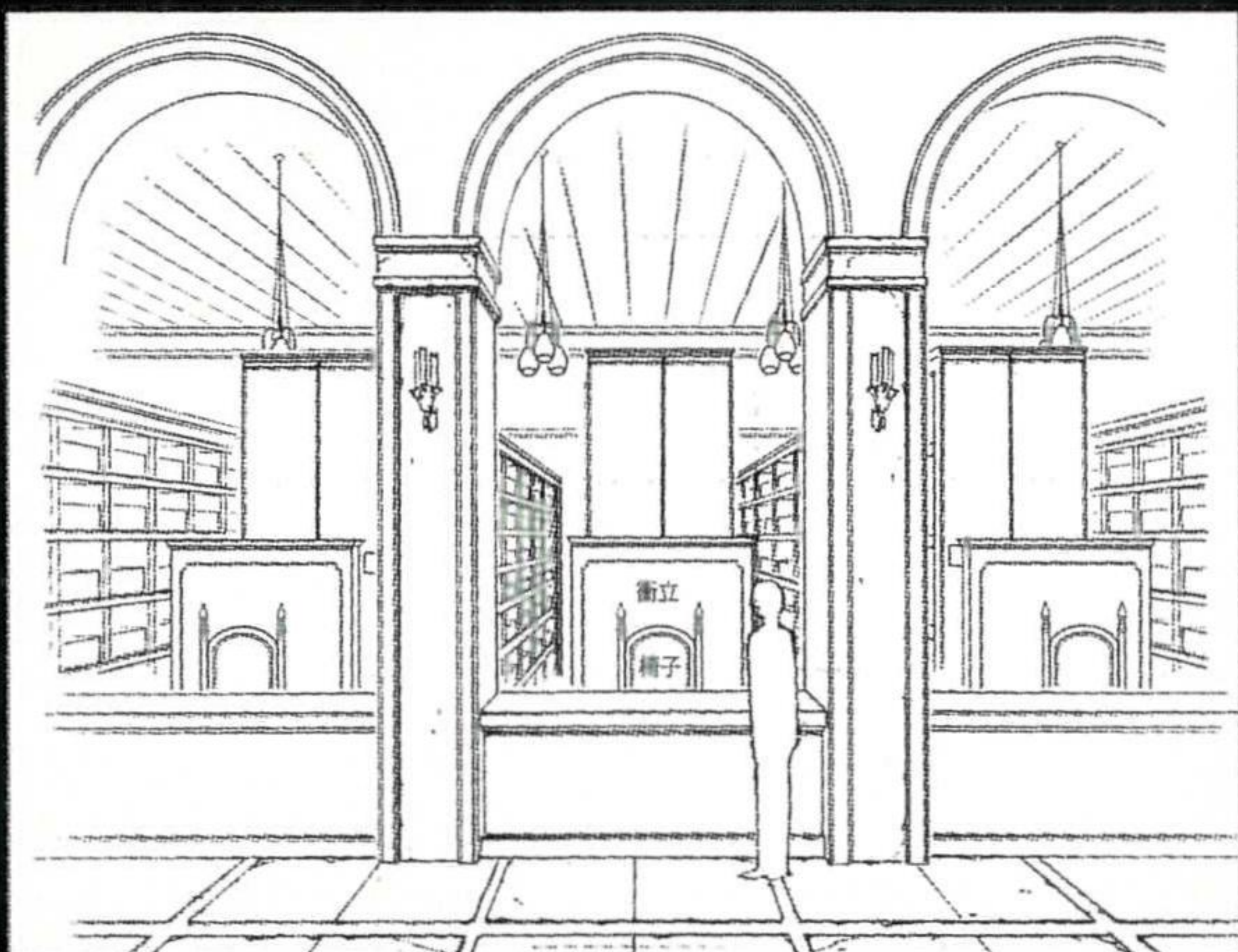
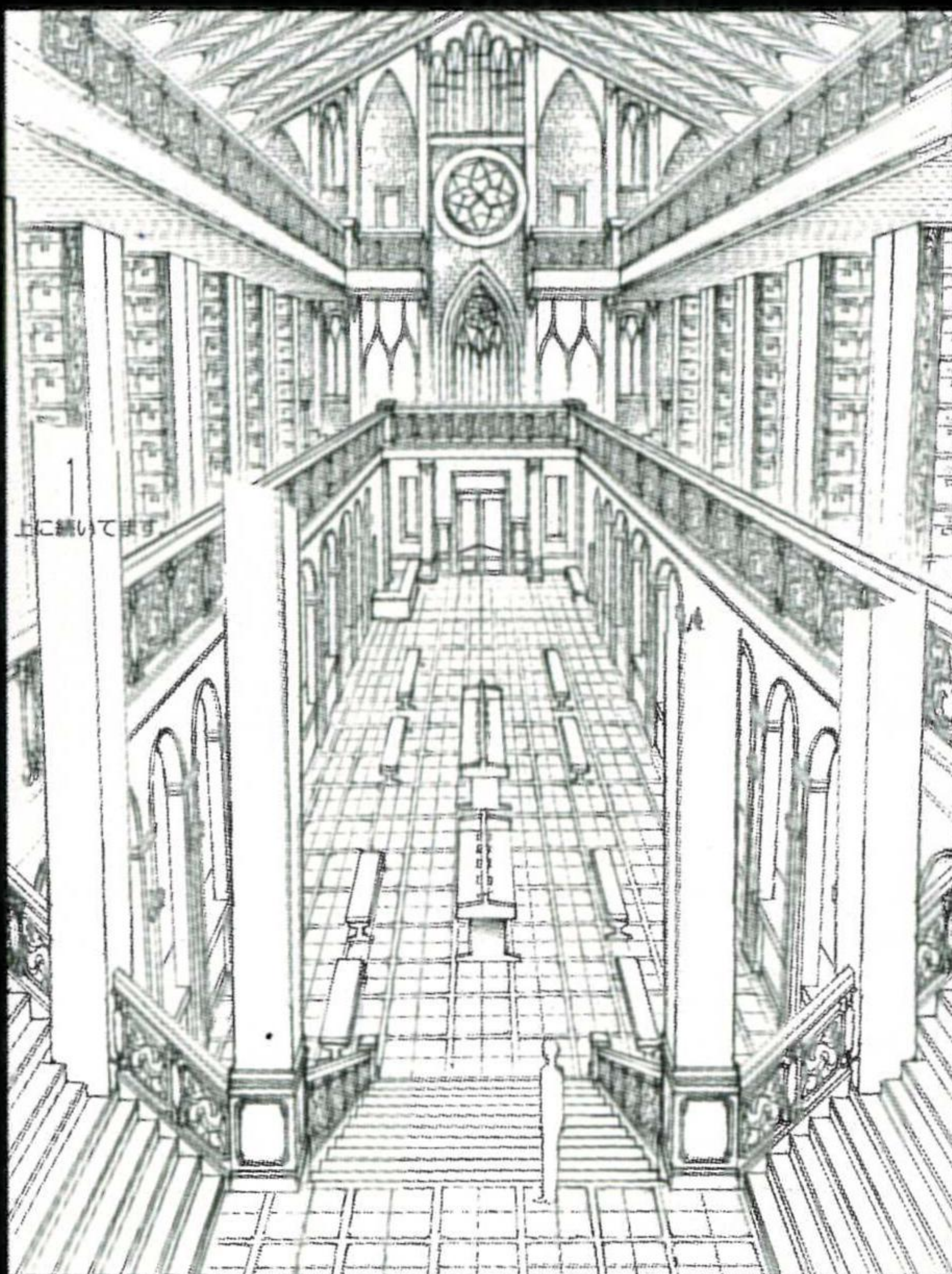
フォア・ローゼス

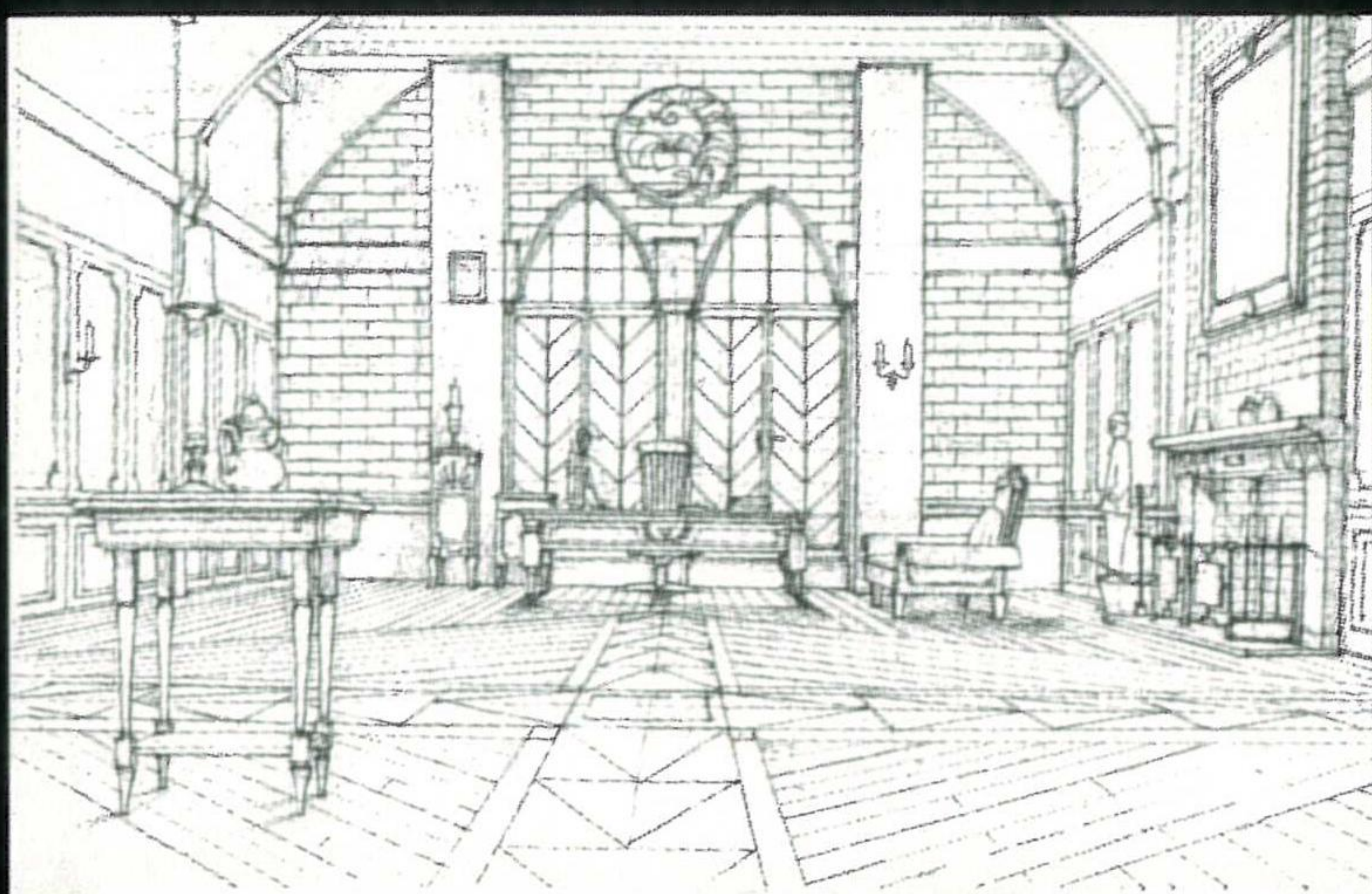
グレンキース

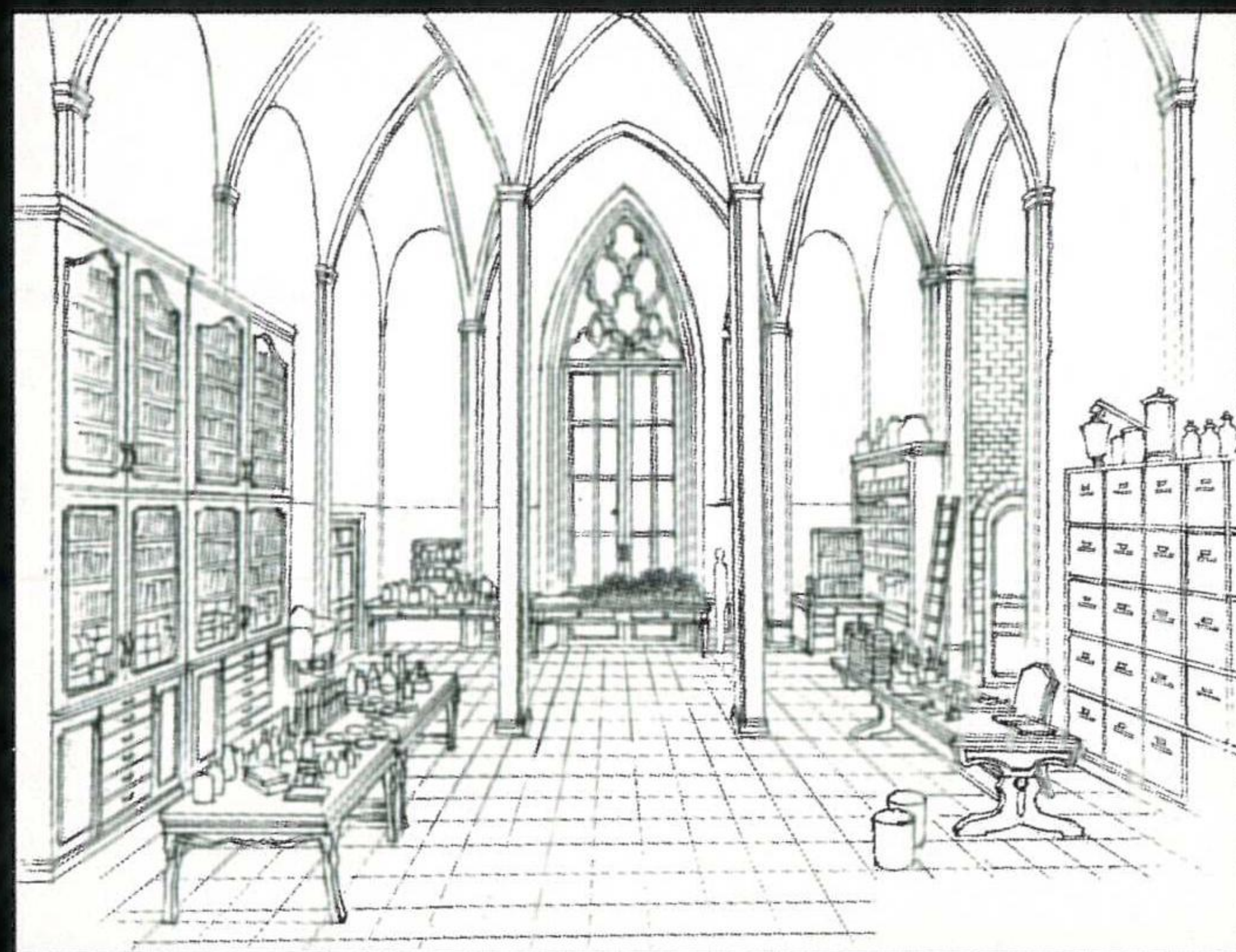
CHIBI CHARA［テガミバチ学園／裏テガミバチ］

本編と同様、キャラクターデザイン・芝美奈子氏によるちびキャラ設定。
それぞれのキャラクターの特長を強調して描かれた表情がかわいい。

郵便館BEE-HIVE（通称ハチノス）

ユウサリ、ヨダカ地方唯一の郵便館で、
ラグたちBEEが拠点としている場所。
外観はもちろん内部の装飾も手が込んでいる。

［外観］
ヨーロッパの教会を思わせる
荘厳としたたたずまい。
入り口の前には噴水も。

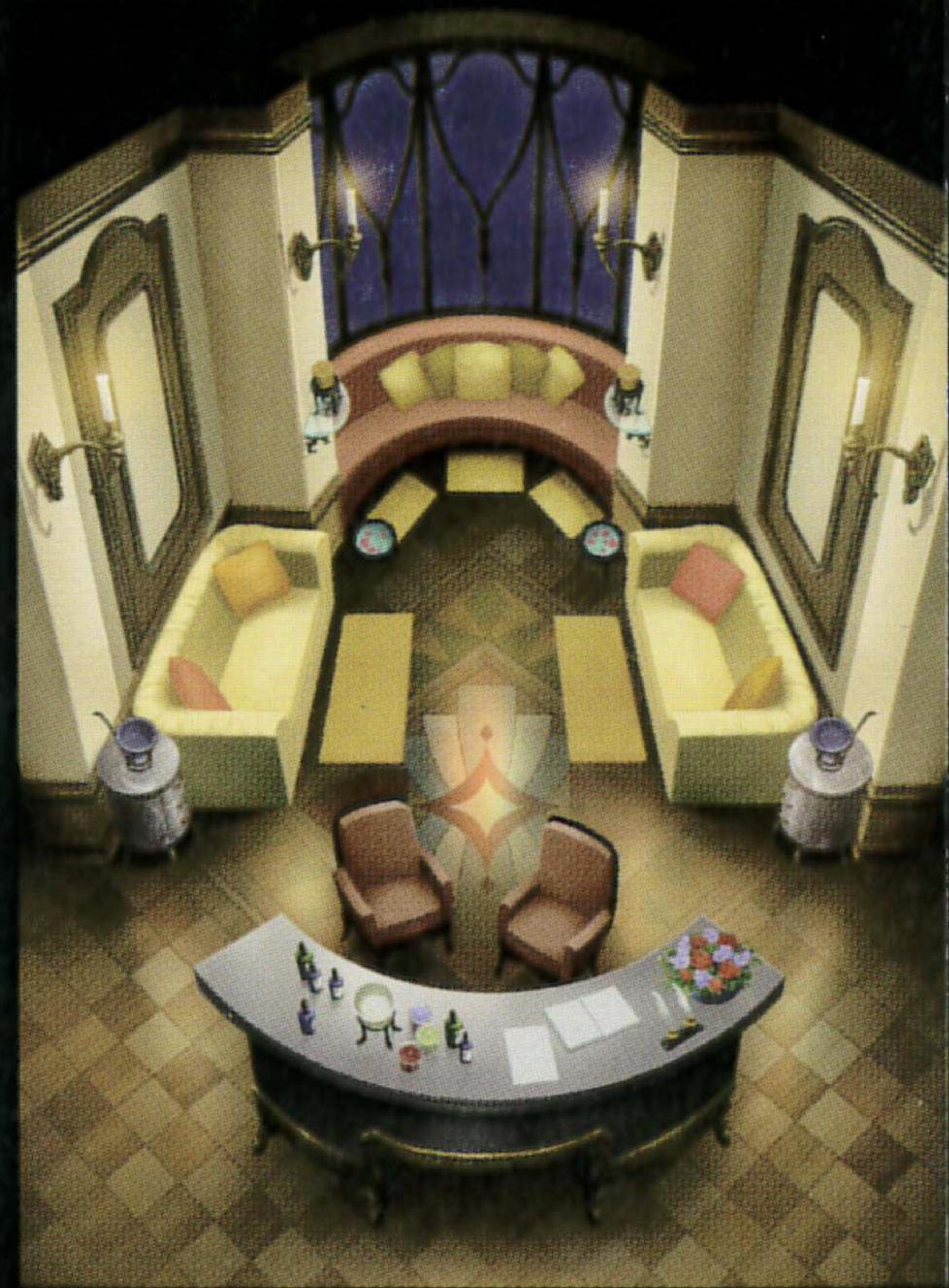
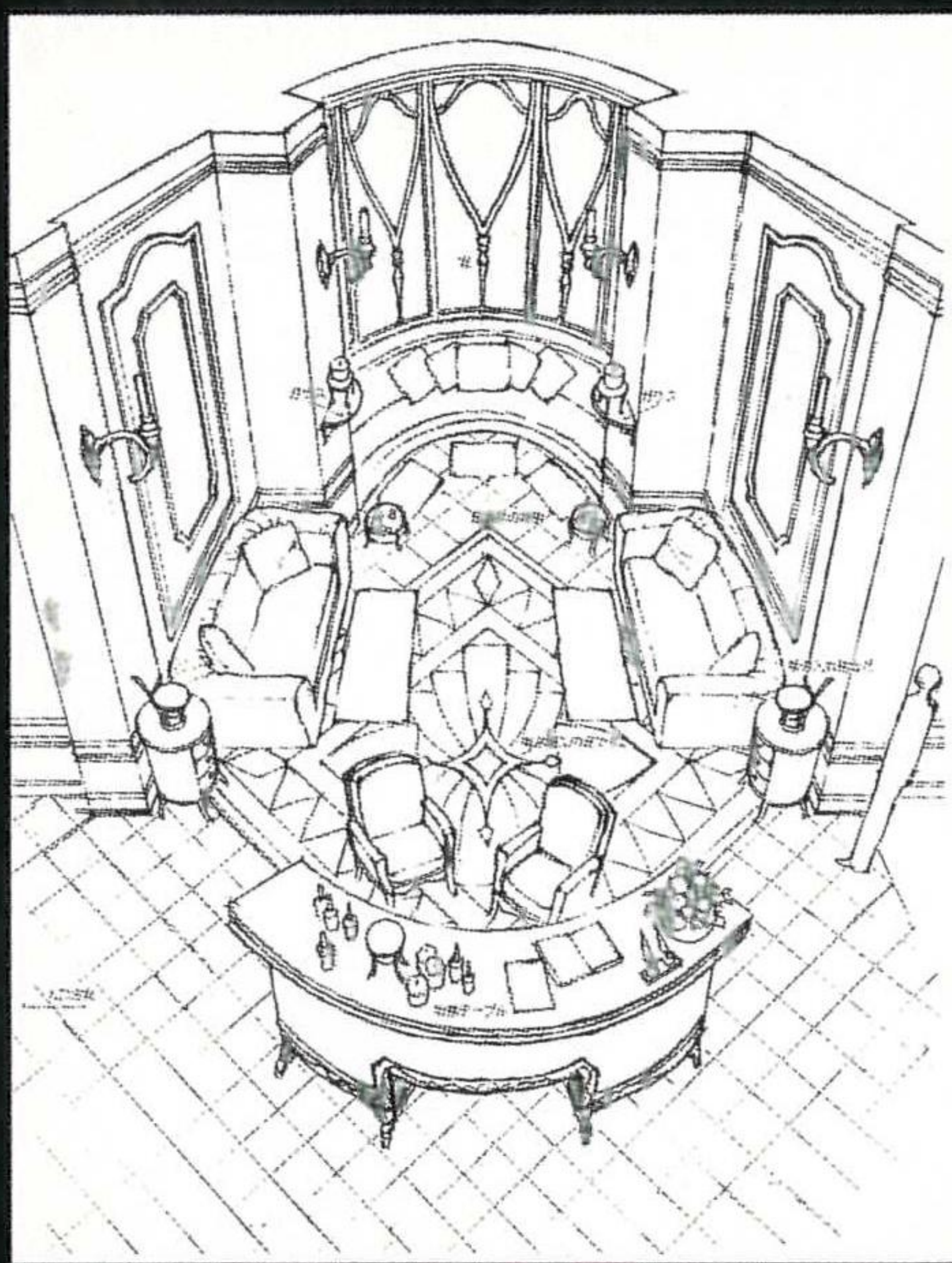
［一階ホール］
人々が郵便物を職員に預ける場所。
普段は多くの人で賑わっている。

[館長室]

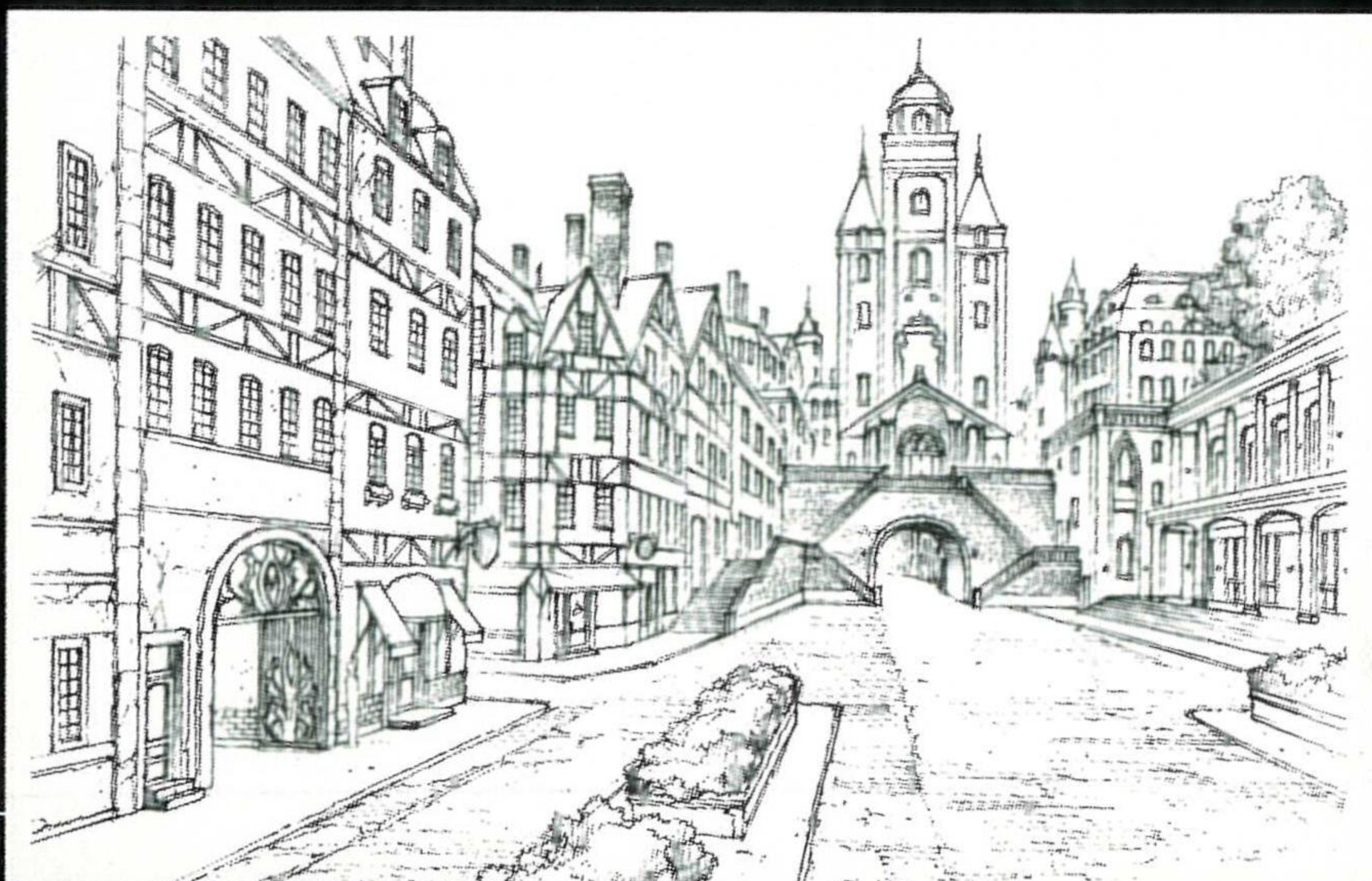
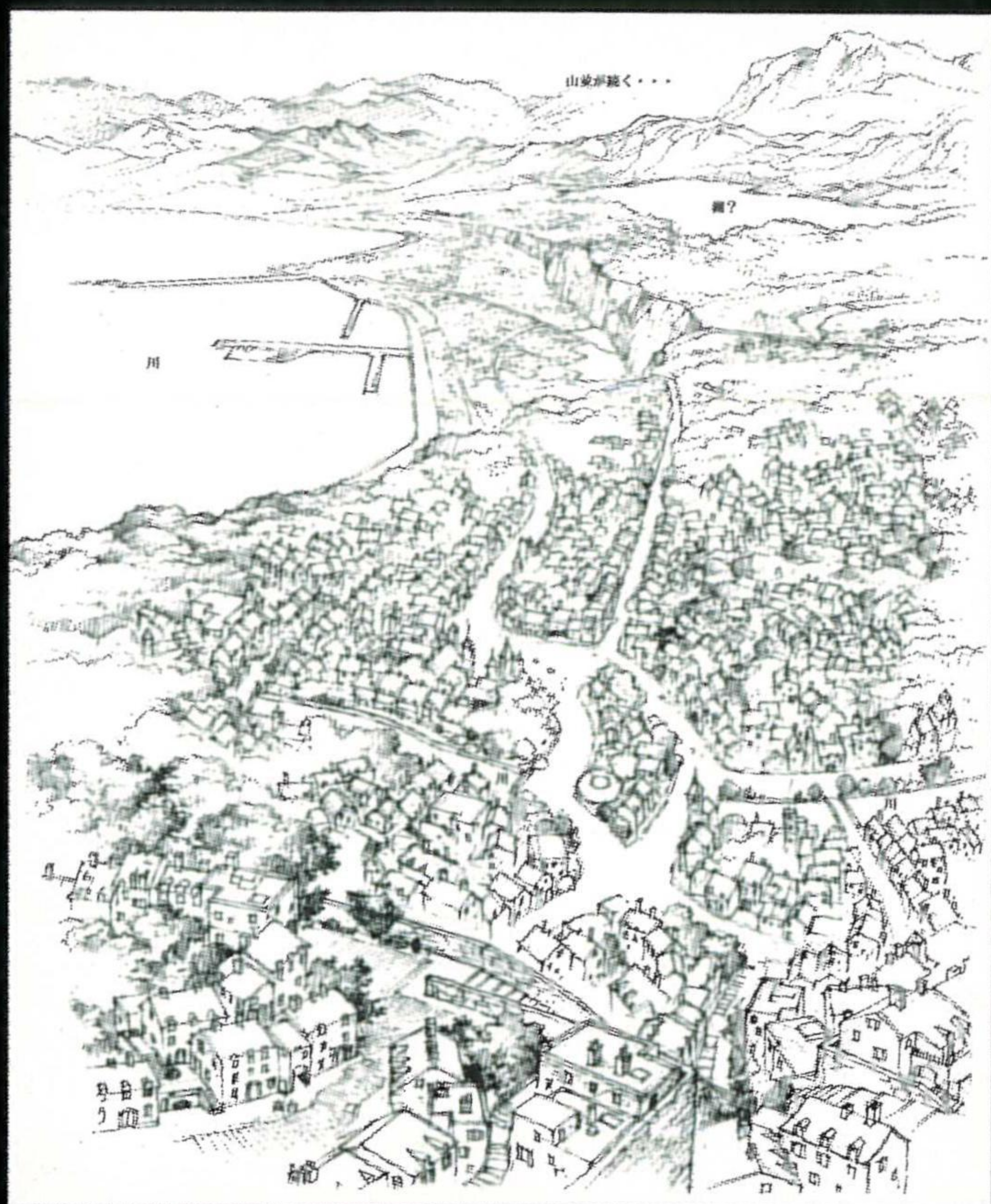
奥行きがあり広々としている。
机にはいつも書類の山が。

[サンダーランドJr.の研究室]

中には研究用に採取した
死骸を弔う手作りの墓碑もある。

[医務室]

怪我や極度の疲労に陥った
BEEたちを治療する部屋。
担当の医者はサンダーランドJr.。

[癒しの部屋]

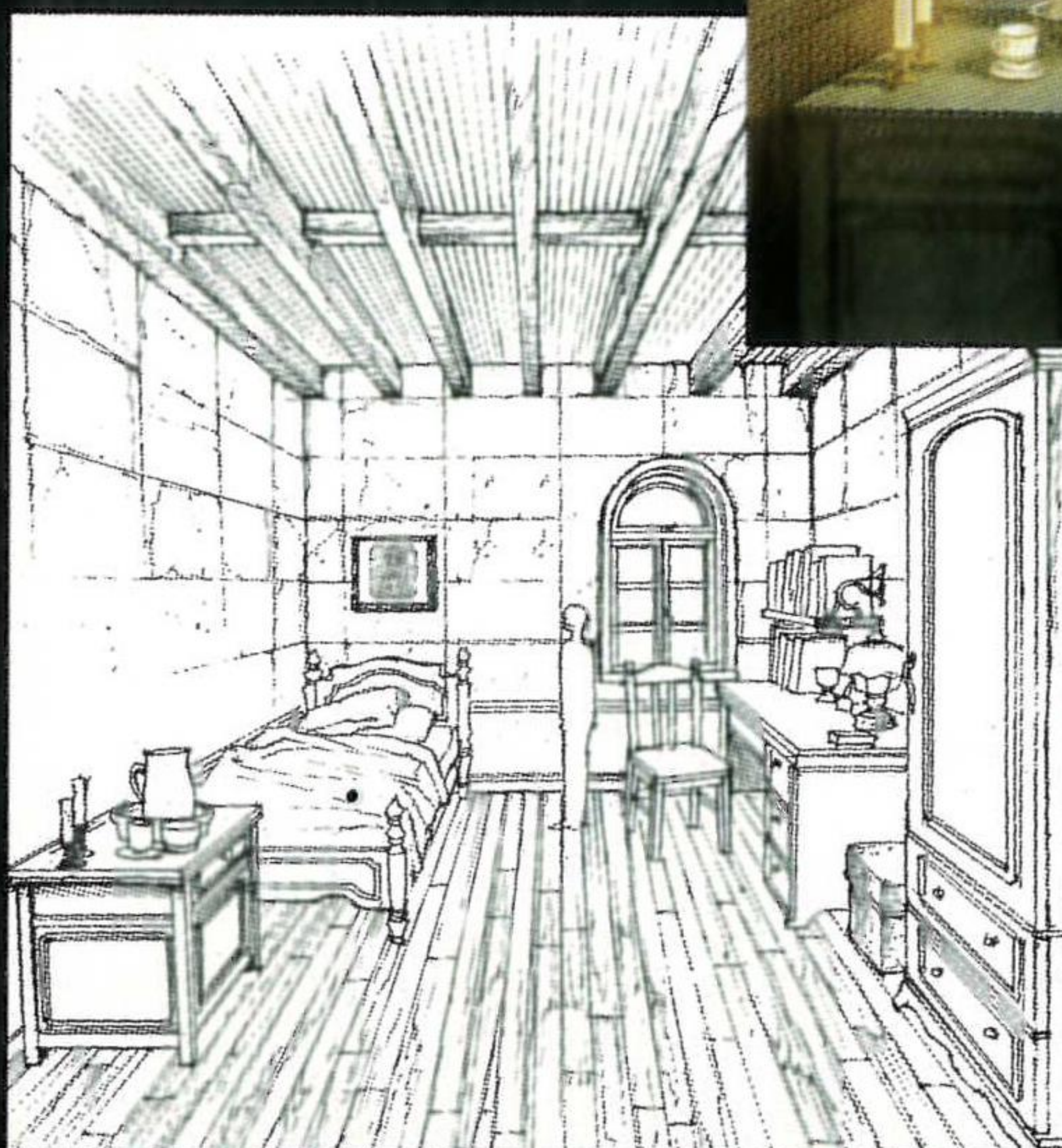
疲労回復効果のある
ポプリが備えられた部屋。
マナ・ジョーンズによって
BEEたちの回復を目的に作られた。

ユウサリ中央(セントラル)

物語の中心となるユウサリの町。
城壁に囲まれている。
ハチノスやシルベットの家、
武器とパンの店「シナーズ」もここにある。

［町並み］
ヨーロッパを彷彿とさせる石畳の町。
大通りには露天も多い。

シルベットの家

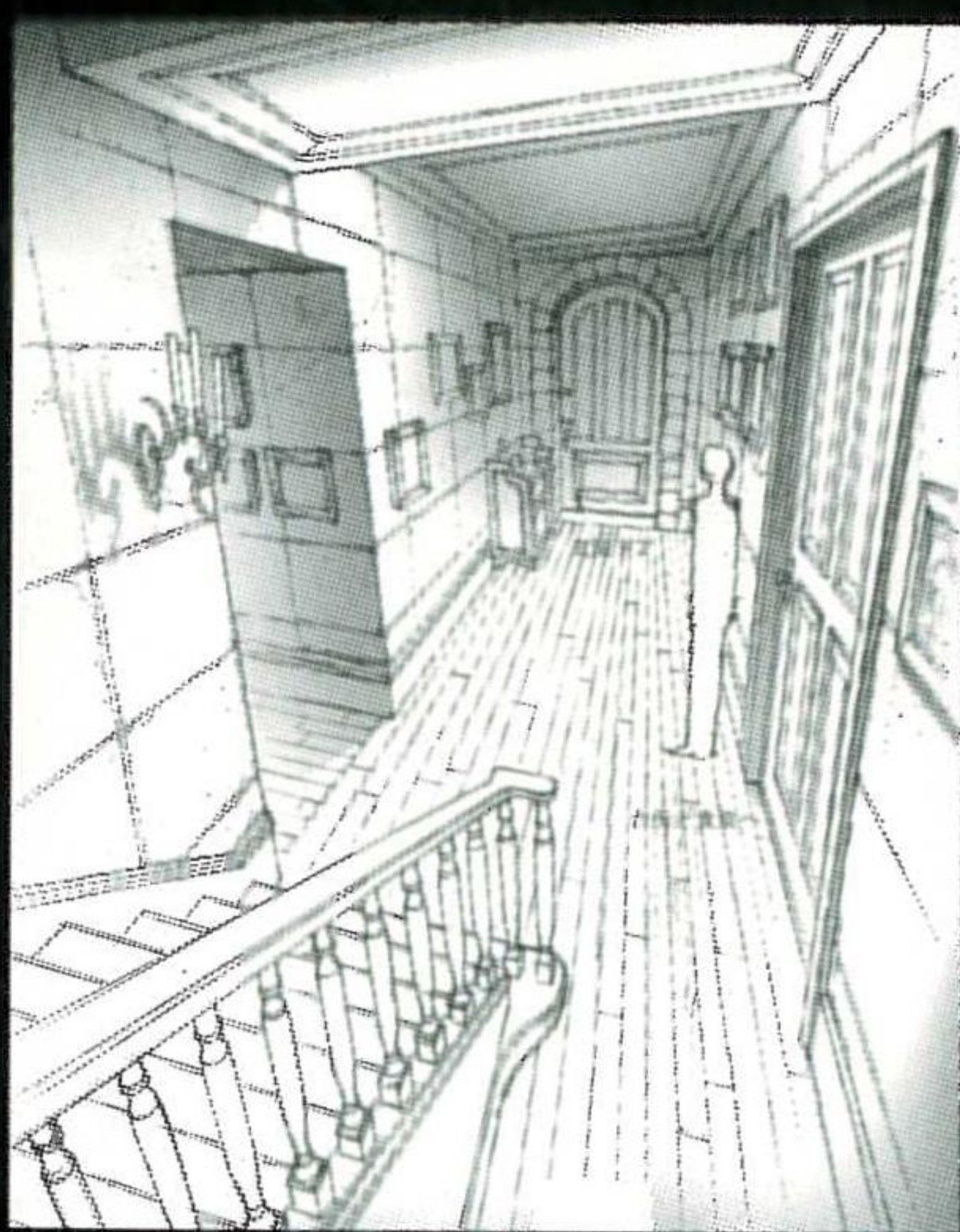
ゴーシュが行方不明になってからは、
ラグが居候するまで
シルベット一人で暮らしていた。
勤勉に働いていたゴーシュのおかげか、
個室やキッチンも広く立派なつくりの家。

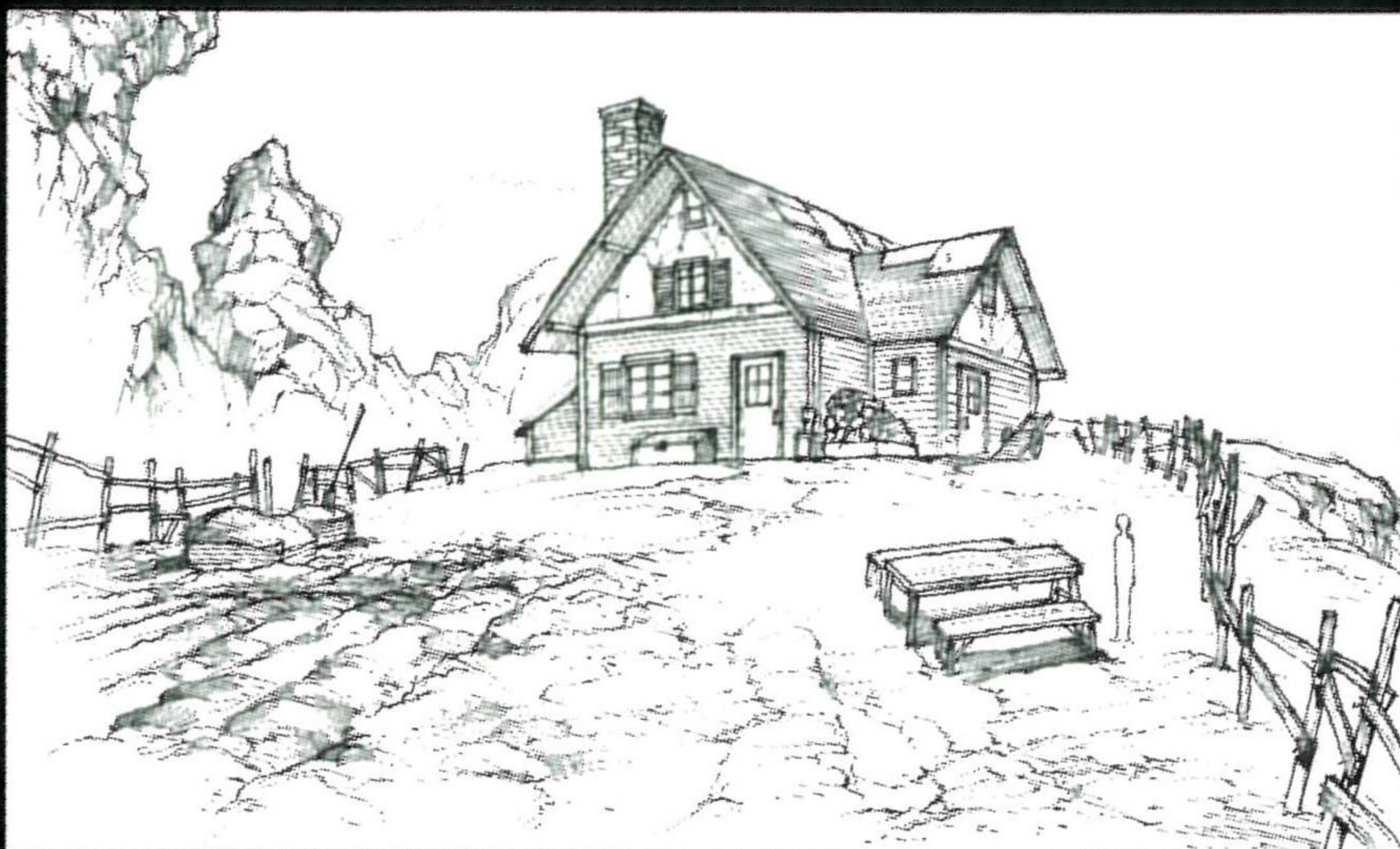
[玄関]

ここではニッチとシルベットの
追いかけっこがしばしば繰り広げられる。

[ラグの部屋]

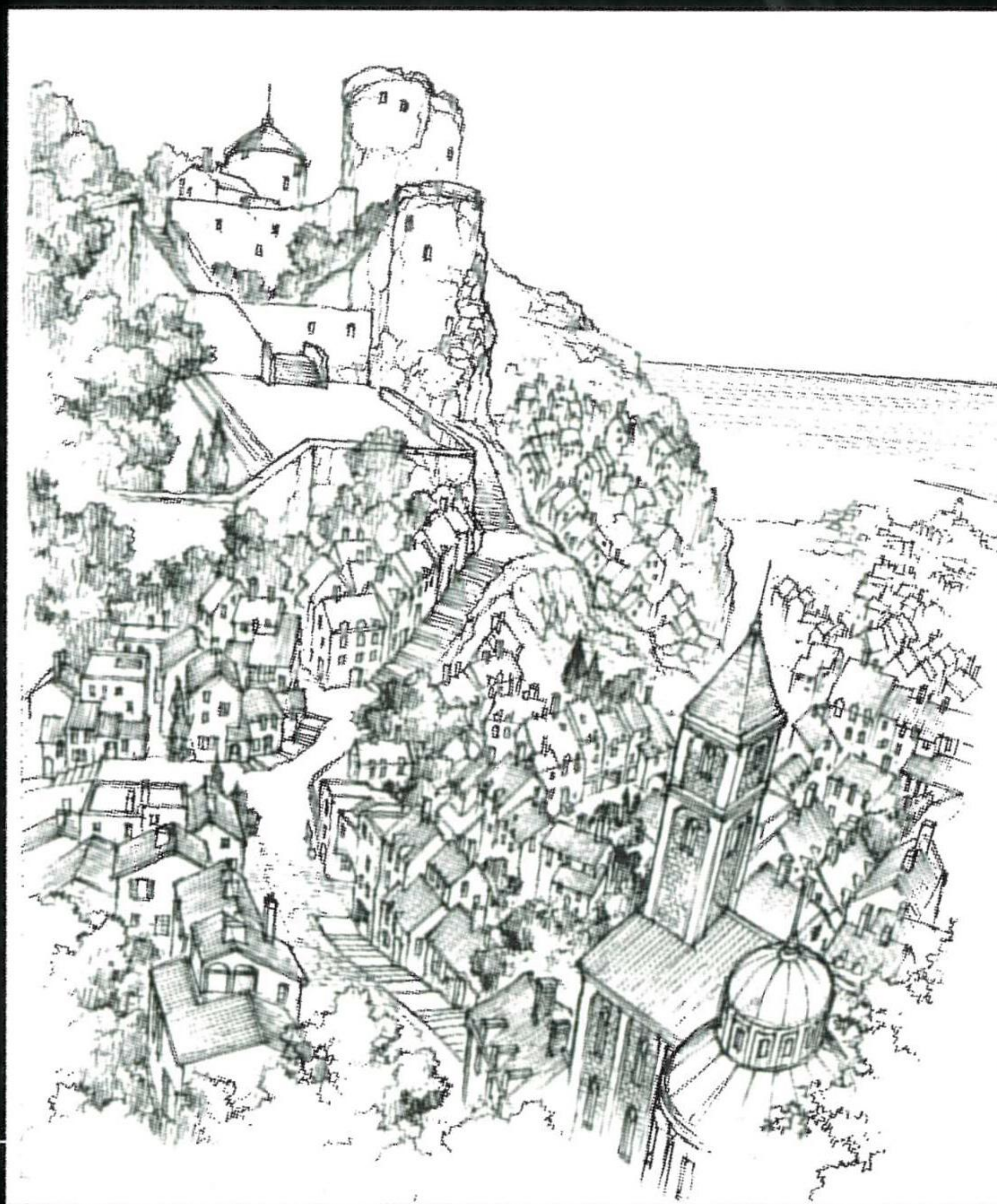
もともとはゴーシュが使っていたが、
現在はラグが借りている。

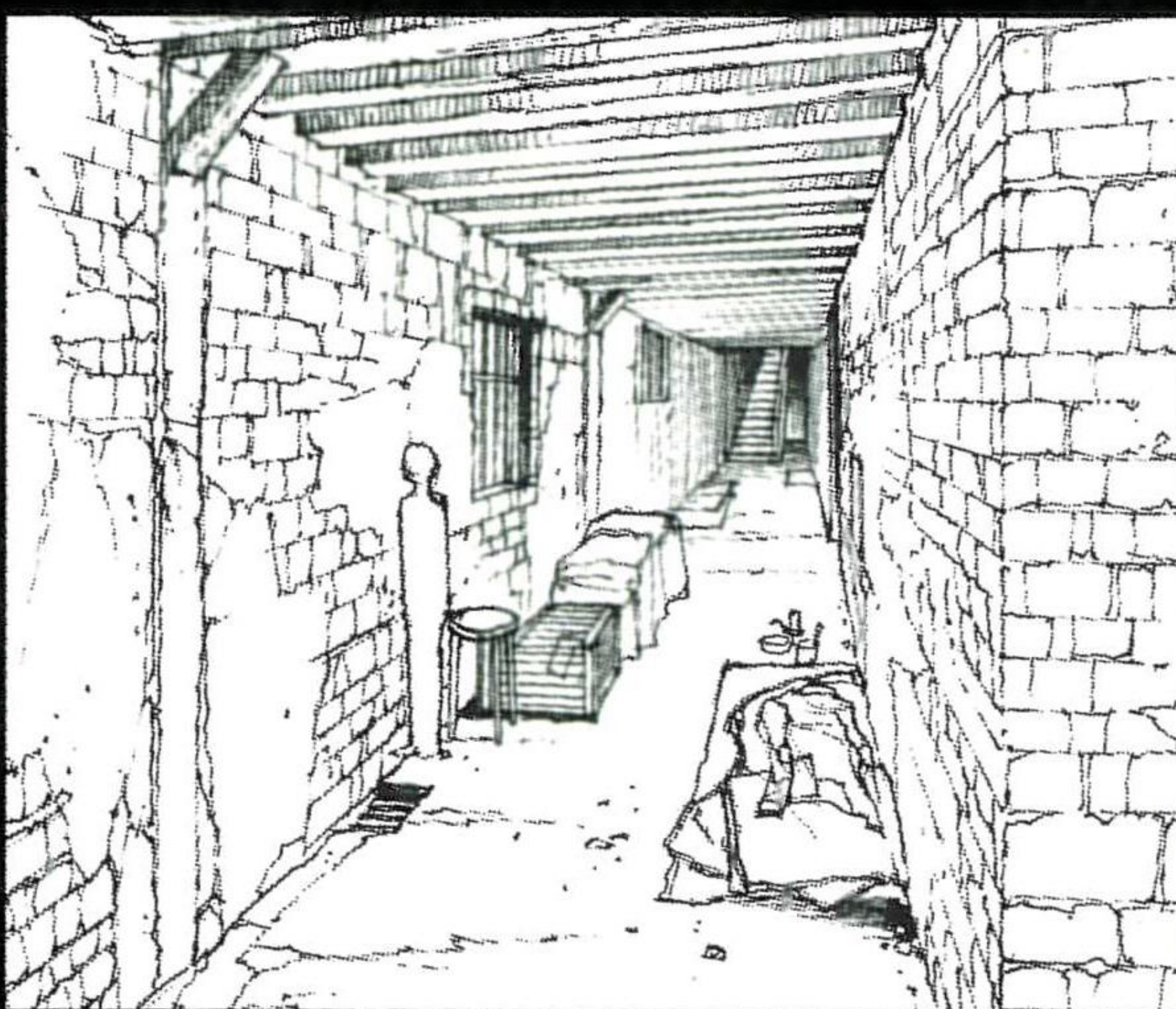
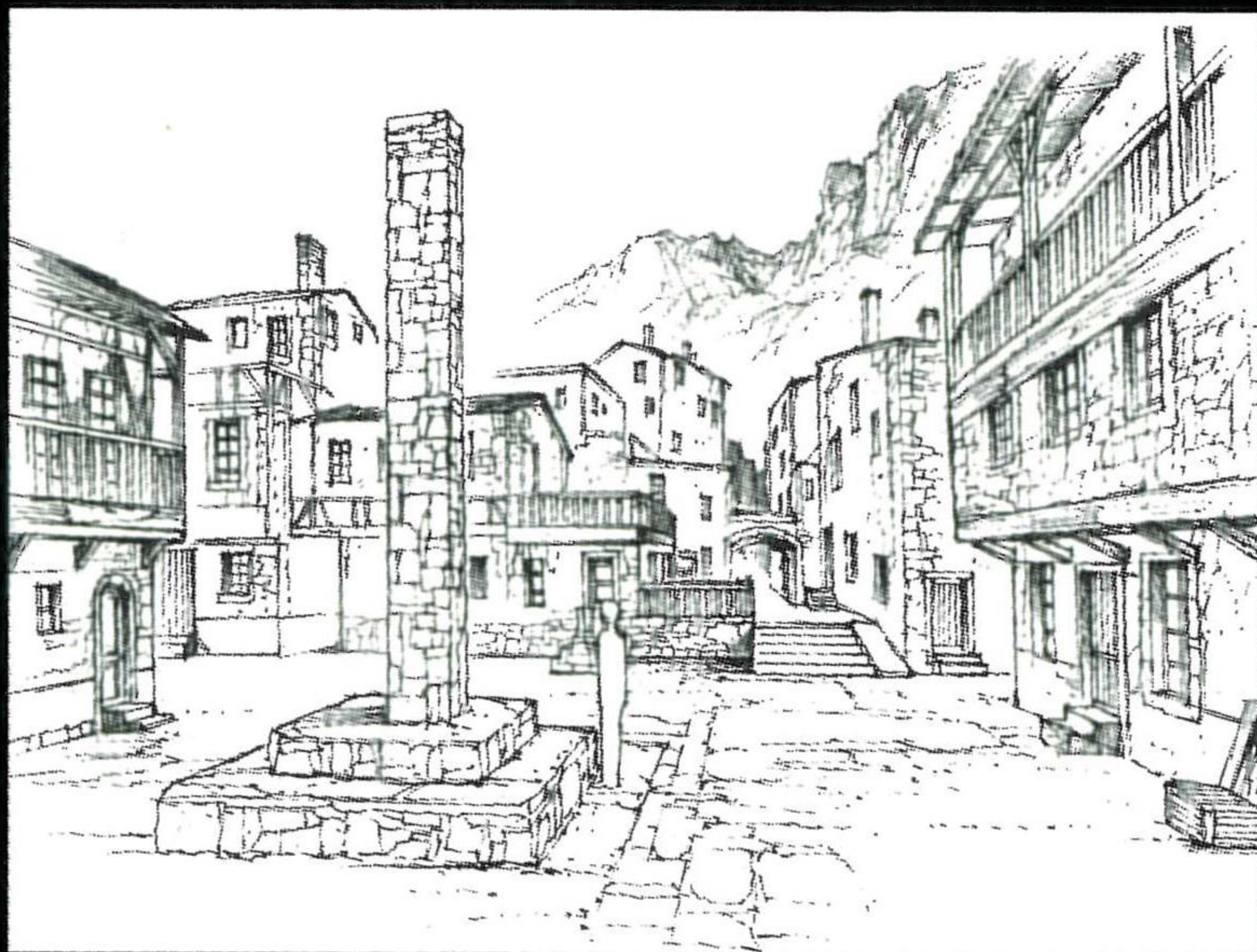
[シルベットの部屋]

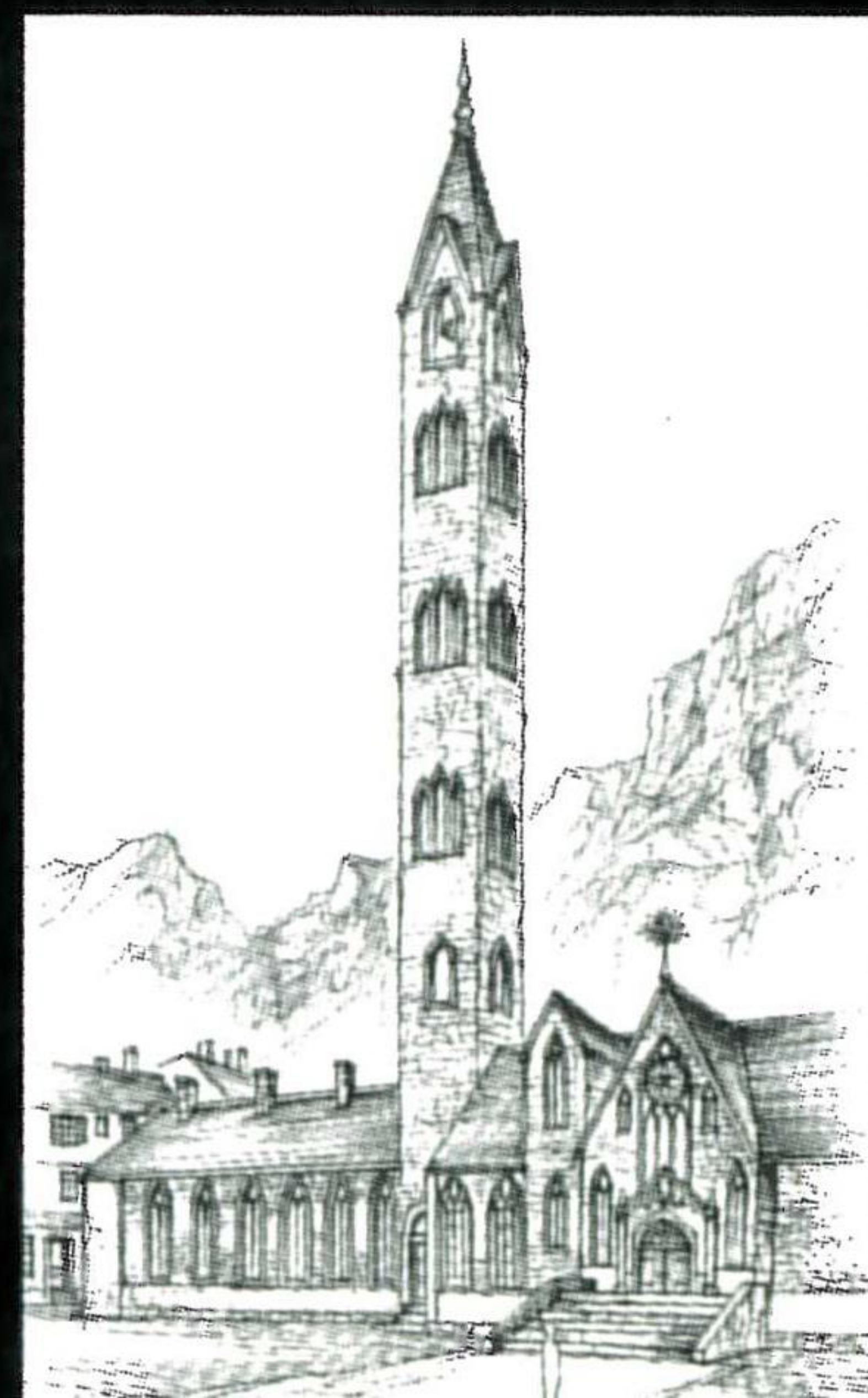
人形制作を行うのもこの部屋。
多くの絵画や洒落た灯りなど
女の子らしさを感じさせる。

コーザ・ベル

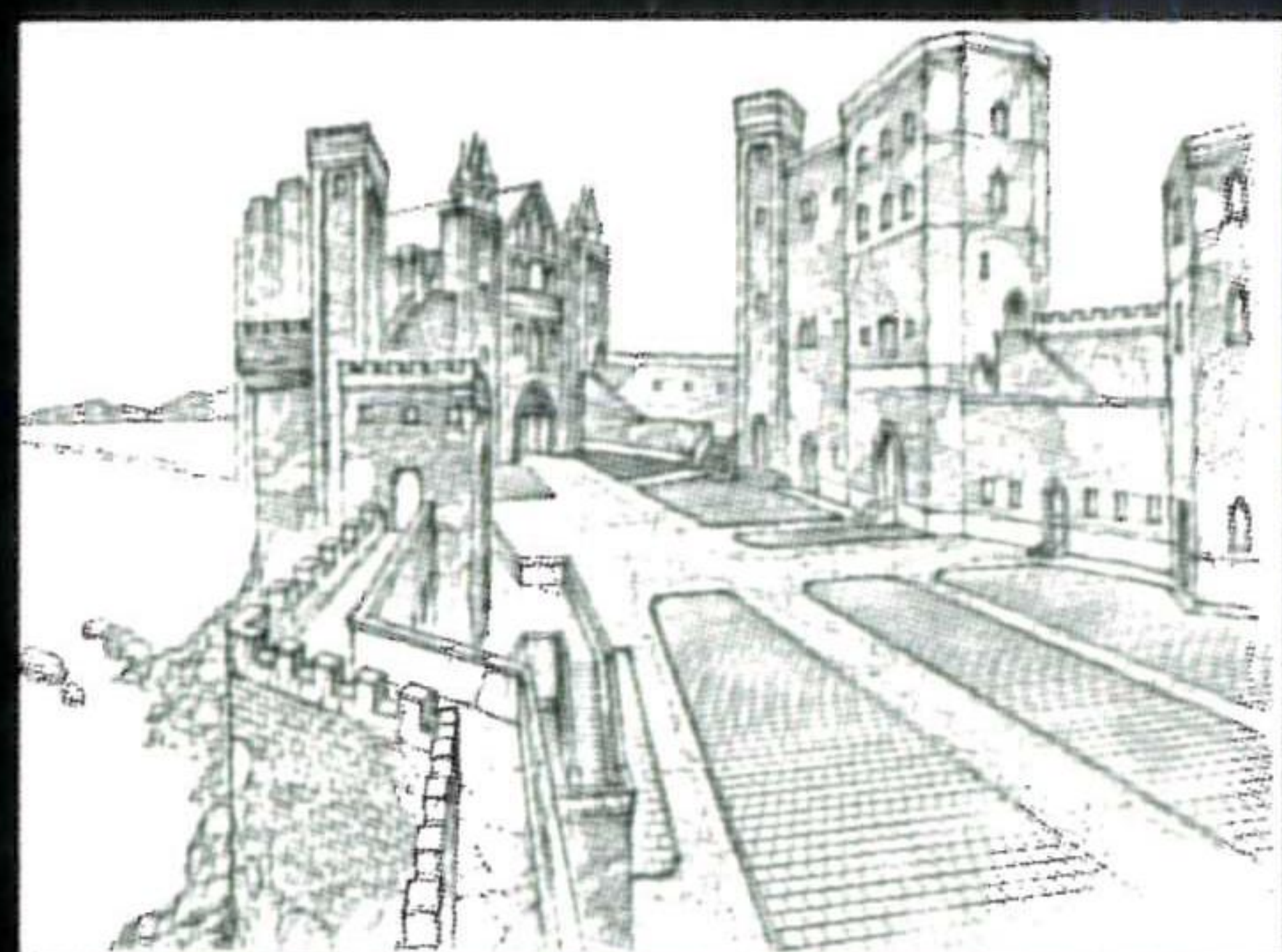
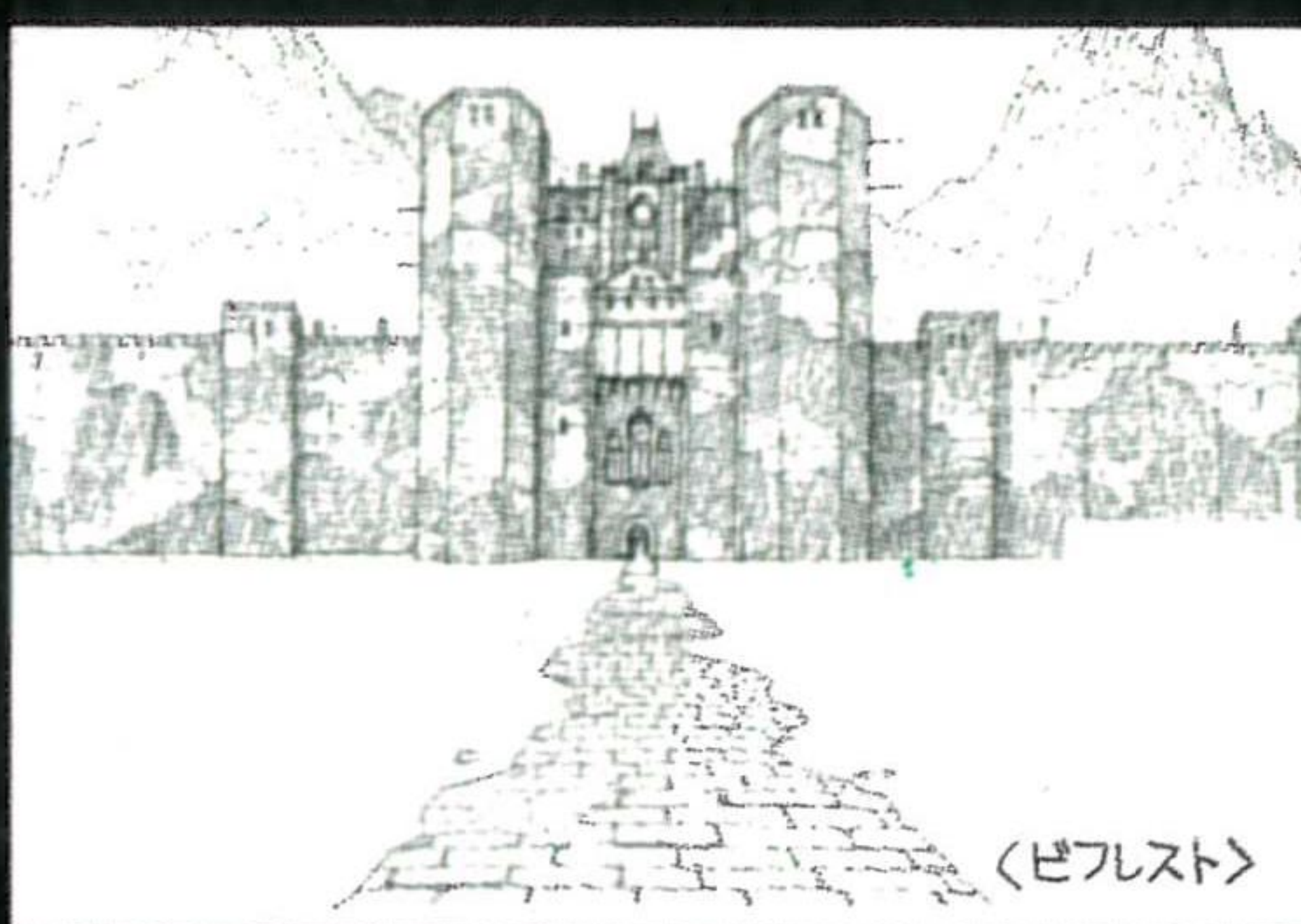
1期第1話で登場。コーザ・ベルが位置するヨダカ地方は、
人工太陽の光もわずかしか届かない貧しい地域。
ラグは辺境の地で母と二人で暮らしていた。

港町キャンベル・リートゥス

1期第2話で登場。
ラグがゴーシュに配達され7歳から12歳まで育った町。
大きな港がありヨダカ地方の中では栄えている方だ。

［サブリナおばさんの家］

キリエの町

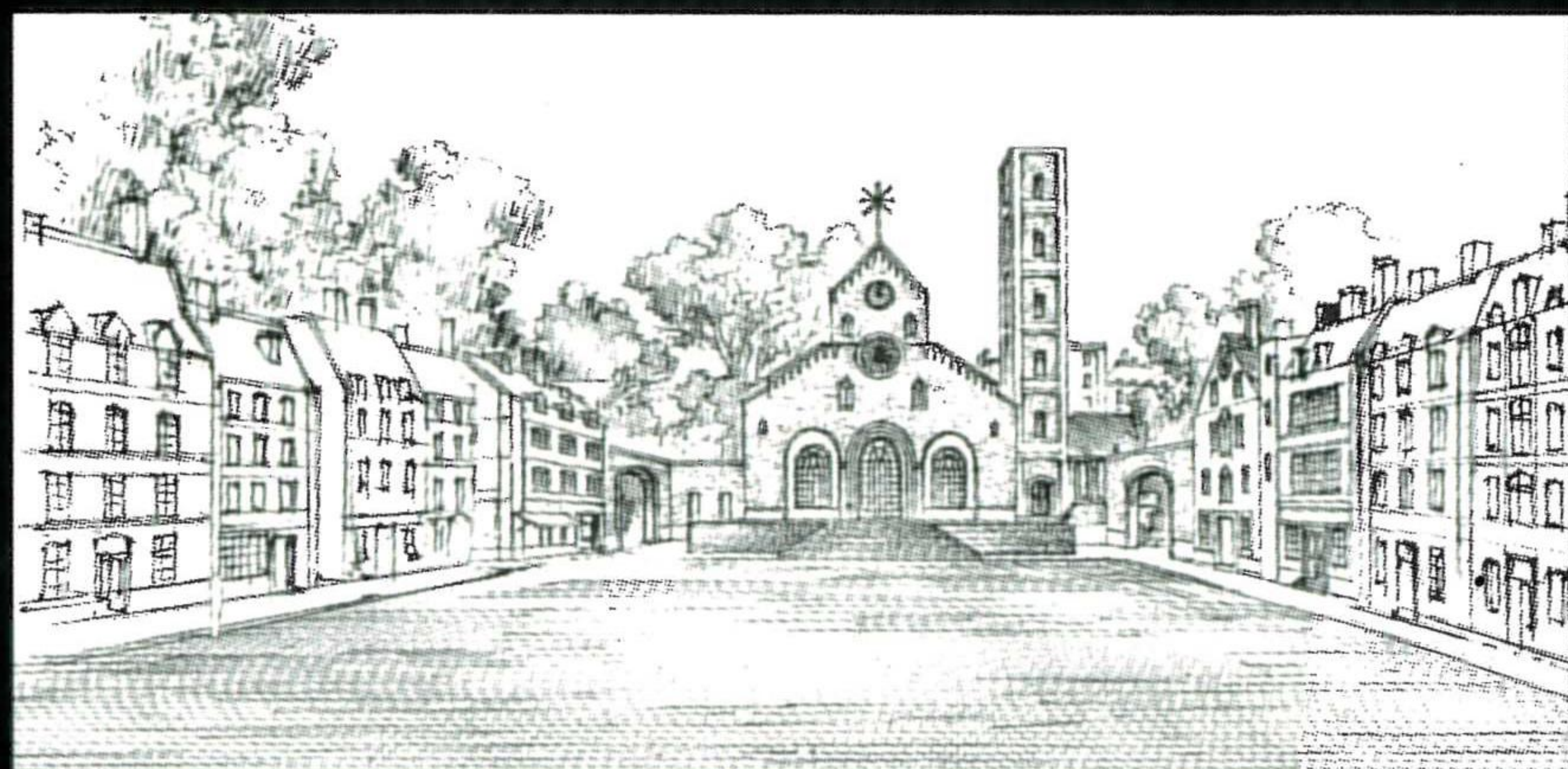
1期第5話で登場。ユウサリへと続く橋のゲートがある町。別名「デッドエンド」とよばれ、
ユウサリへ渡れなかった人々の不満のせいか治安が悪い。町のシンボルである教会の施工主はジギー・ペッパー。

［ネリとネロの寝床］

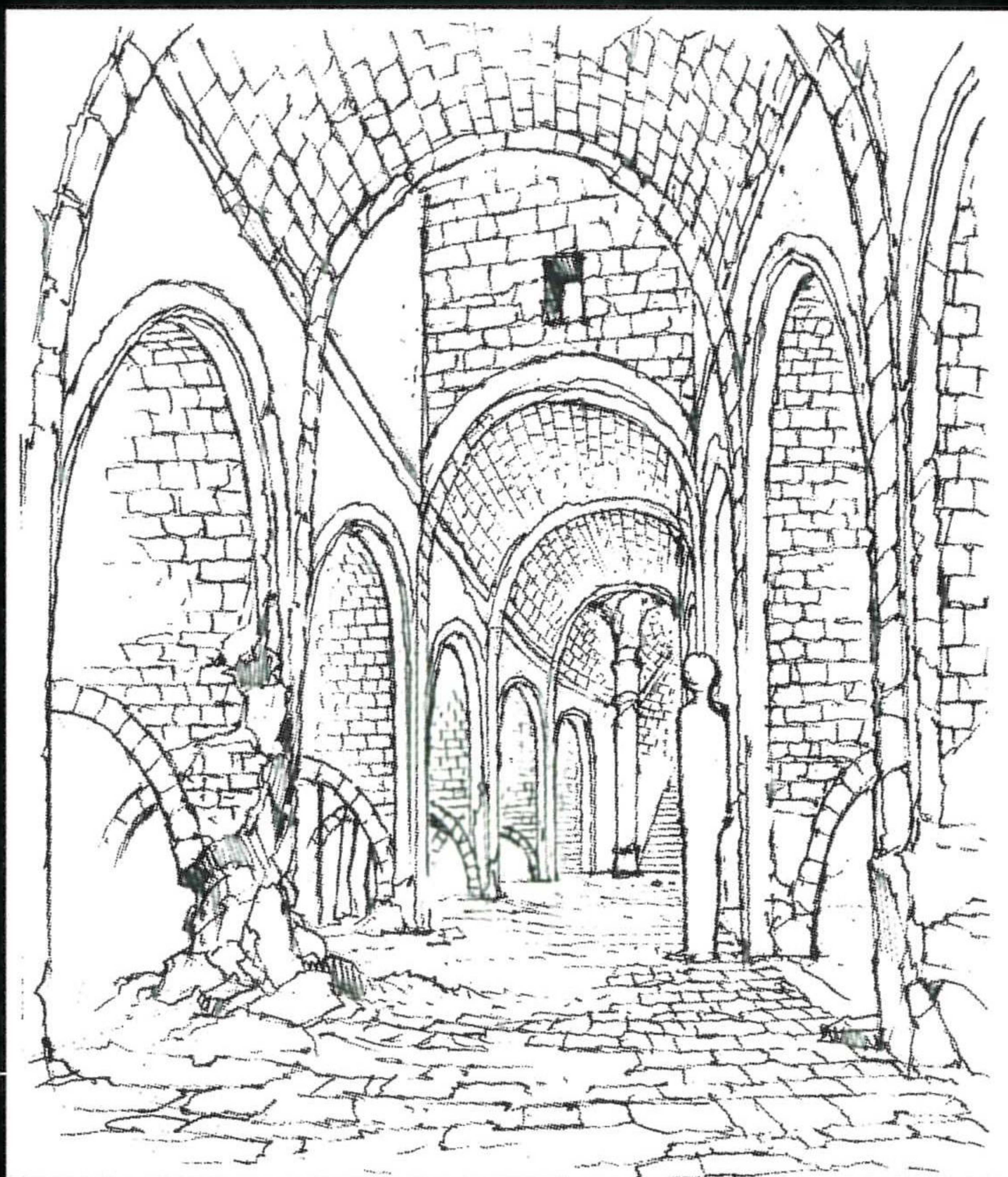
［教会外観］

ビフレスト・ゲート

1期第6話で登場。
ユウサリとヨダカを結ぶ橋・ビフレストの両側にある門。
ゲートキーパーはヨダカ側がシグナル、ユウサリ側がシグナレス。

［ユウサリ側、内部中庭］

［ヨダカ側、石畳の通路］

ハニー・ウォーターズ

1期第22話で登場。ユウサリ地方の高い丘の上にある町。
名前の由来は周辺から湧き出る水「ハニー・ウォーター」から。
反政府的思想を持つ住人が多い。

［広場］

［地下通路］

地底湖ブルー・ノーツ・スケール

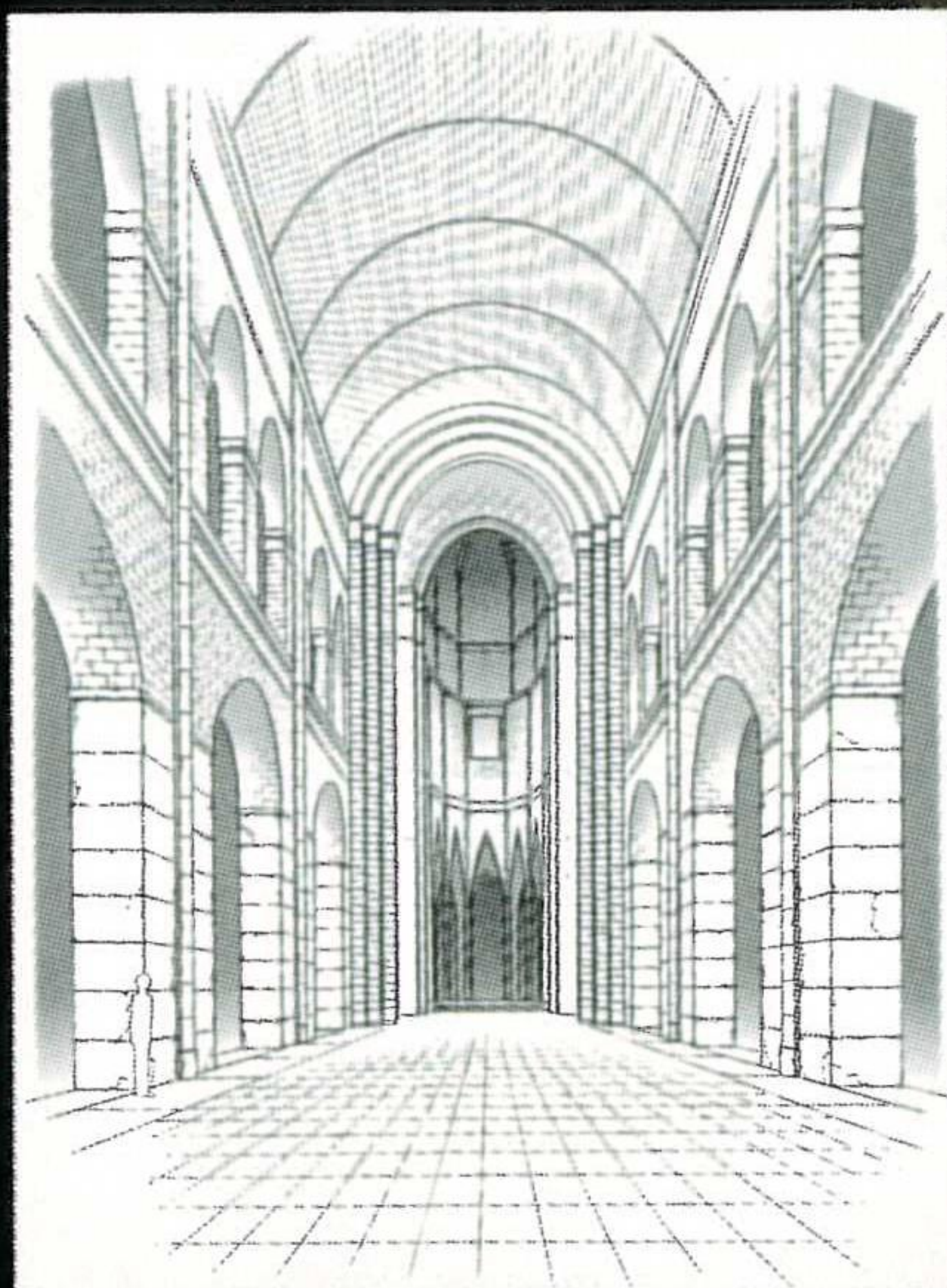
2期第8話で登場。氷河の里ブルー・ノーツ・ブルースにある摩訶の住む湖。
洞窟内には無数の鎧虫が氷漬けにされており、ニッチの姉たちはこれらの番人をしている。
黄金色に輝く摩訶の登場に合わせて、背景の色が劇的に変わる。

［変化前］

［変化後］

ベリタブリィー修道院

2期第10話で登場。ラメントの町にある男子禁制の女子修道院。反政府組織リバースの隠れ処になっていた。

［外観］

［内部］

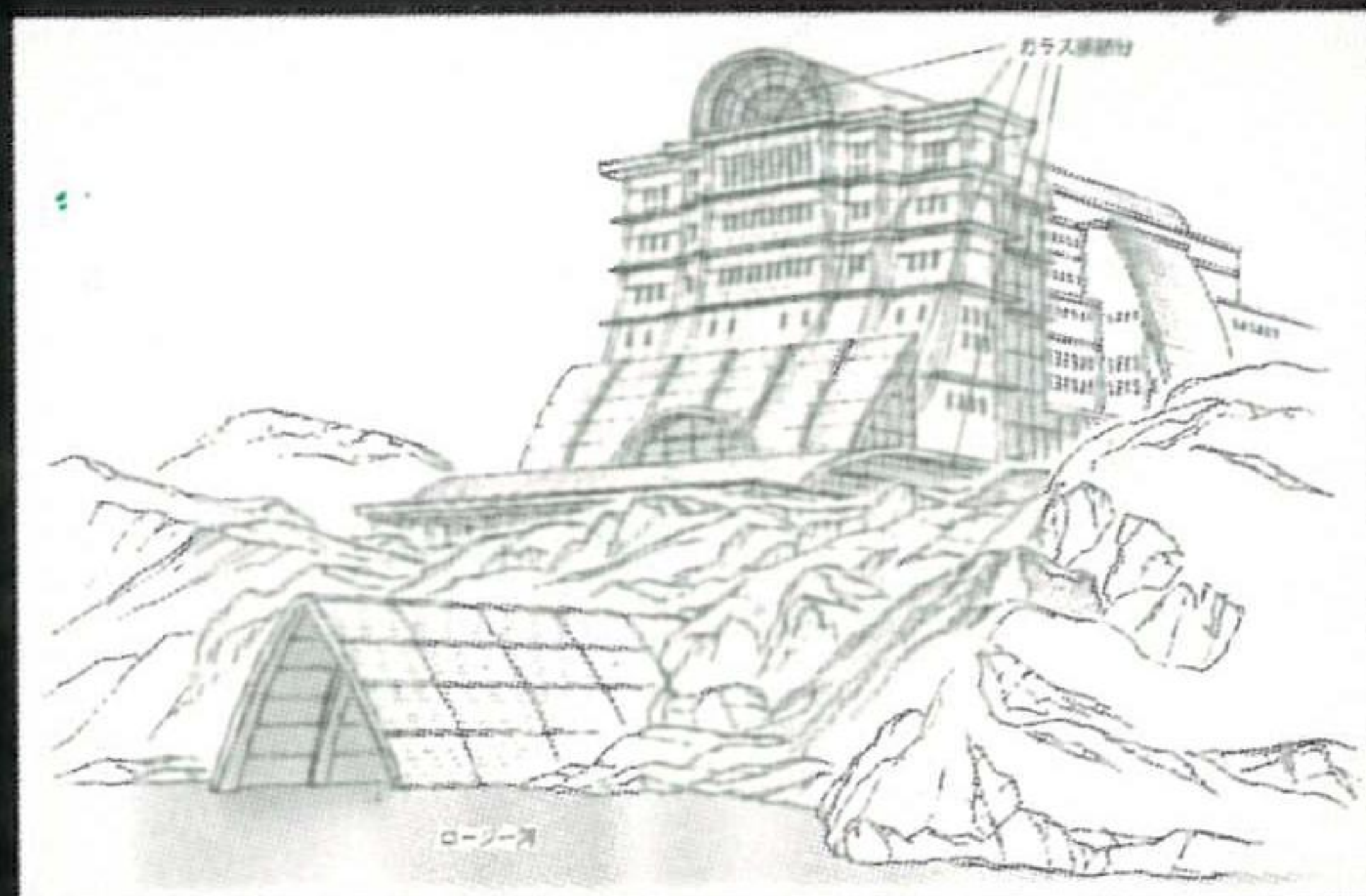
飛行船機関室

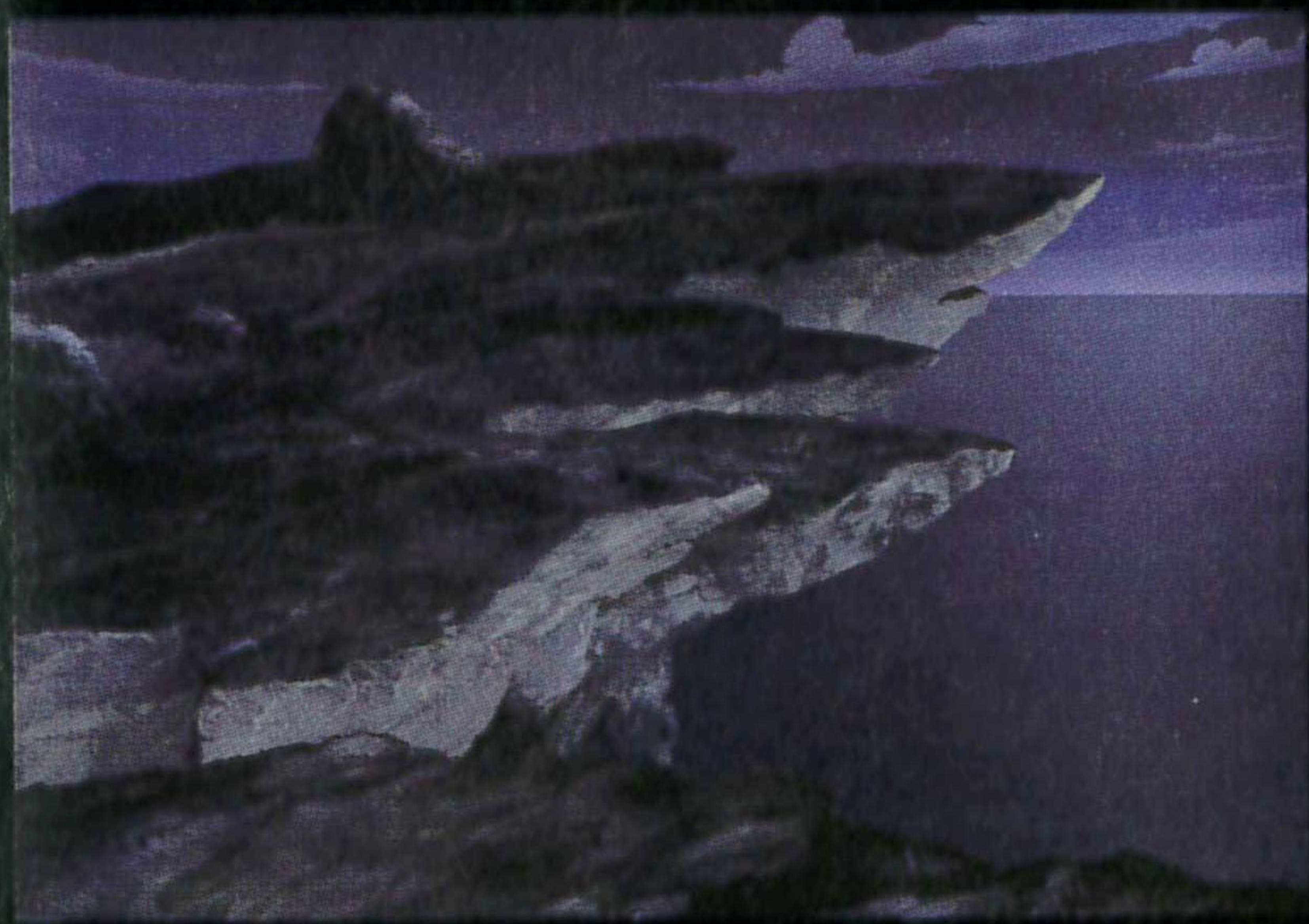
2期第14話で登場。「瞬きの日」に墜落した飛行船プログレの機関室。

飛行船ドッグ

2期第14話で登場。周囲に建物ひとつない平野に造られた。

ロージーの河 研究所

2期第18話で登場。
人工精霊を作るための政府の研究施設。
ロダやジールをはじめ数々の生物が犠牲に。

シャーク岬

2期第18話で登場。
ザジとジールが戦った場所。
名前の通り、崖は鮫の頭部のような形をしている。

リバースの洋館

2期第21話で登場。
リバースの賛同者により
提供された。
切り立った崖の際に建ち、
下には渓流が流れる。

AG（アンバーグラウンド）全景

人工太陽を中心に、
3つの島が同心円状に並んでいる。
外側から順に、ヨダカ、ユウサリ、アカツキ。